

最近の県経済動向

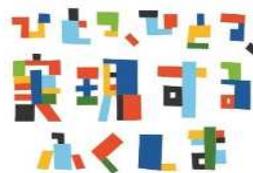
Fukushima Economic Performance Monthly

令和7年4月30日

目次

| | |
|-------------------------------|-------|
| 1 本県の経済概況 | 2～3 |
| 2 主な指標の動き | |
| (1) 個人消費 | 4～7 |
| (2) 建設需要 | 8～10 |
| (3) 生産活動 | 11～12 |
| (4) 雇用・労働 | 13～15 |
| (5) 物価 | 16 |
| (6) 企業・金融 | 17～18 |
| (7) 市場 | 19 |
| (8) 中小企業の業況 | 20 |
| 3 主要経済指標 | 21～27 |
| 4 参考 | |
| 1 中小企業景気動向調査((公財)福島県産業振興センター) | 28～33 |
| 2 中小企業景況レポート(福島県中小企業団体中央会) | 34～37 |
| 3 景気動向指数(福島県) | 38 |
| 4 福島県金融経済概況(日本銀行福島支店) | 39 |
| 5 月例経済報告(内閣府) | 39 |
| 6 「最近の県経済動向」総合判断(福島県) | 39 |

福島県 企画調整部 統計課



1 本県の経済概況

総合判断

前月判断からの
変化方向 

県内の景気は、足踏み状態となっている。

個別判断

概要

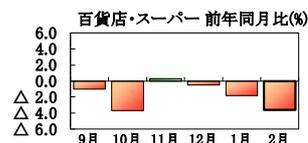
(1) 個人消費

判断の変化方向 

◆ 一部に持ち直しの動きがみられる。

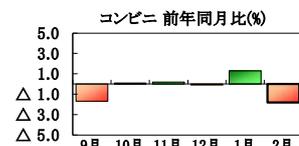
◆ 百貨店・スーパー販売額 (2月)

全店舗ベースで総額約213億円、対前年同月比3.6%減(既存店前年同月比0.3%減)となり、3か月連続で前年を下回っている。



◆ コンビニエンスストア販売額 (2月)

コンビニエンスストア販売額は総額約157億円、対前年同月比1.8%減となり、2か月振りに前年を下回っている。

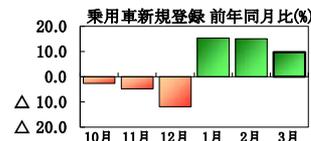


◆ 専門量販店販売額 (2月)

家電大型専門店は総額約34億円(対前年同月比3.5%減)、ドラッグストアは総額約105億円(同0.2%増)、ホームセンターは総額約44億円(同2.3%減)となっている。

◆ 乗用車新規登録台数 (3月)

新規登録台数は6,939台、対前年同月比9.7%増となり、3か月連続で前年を上回っている。



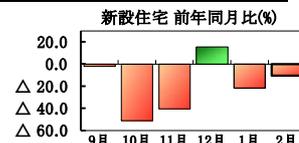
(2) 建設需要

判断の変化方向 

◆ 一部に弱い動きがみられる。

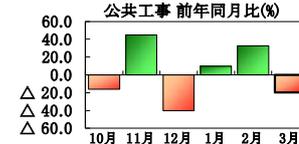
◆ 新設住宅着工戸数 (2月)

新設住宅着工戸数は501戸、対前年同月比10.4%減となり、2か月連続で前年を下回った。



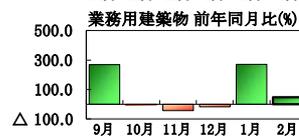
◆ 公共工事請負金額 (3月)

公共工事請負金額は総額約461億円、対前年同月比19.8%減となり、3か月振りに前年を下回った。



◆ 業務用建築物着工工事費 (2月)

業務用建築物着工工事費は総額約149億円、対前年同月比47.0%増となり、2か月連続で前年を上回っている。



(3) 生産活動

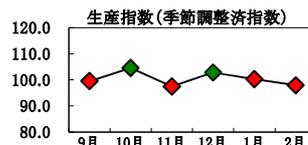
判断の変化方向 

◆ 一進一退の状況が続いている。

◆ 鉱工業指数 (2月)

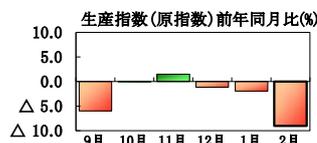
鉱工業生産指数・季節調整済指数(速報値)は97.9、対前月比2.4%減となり、2か月連続で前月を下回った。

なお、原指数(速報値)は94.5、対前年同月比9.0%減となり、3か月連続で前年を下回った。



鉱工業出荷指数(季節調整済指数・速報値)は101.8、対前月比1.5%減となり、2か月連続で前月を下回った。

鉱工業在庫指数(季節調整済指数・速報値)は125.8、対前月比3.9%増となり、3か月振りに前月を上回った。



(4) 雇用・労働

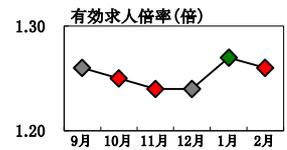


◆ 一部に弱い動きがみられる。

◆ 求人倍率 (2月)

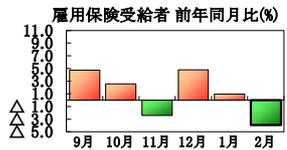
新規求人倍率は2.03倍(季節調整値)、前月から0.10ポイント減少し、3か月振りに前月を下回っている。

有効求人倍率は1.26倍(季節調整値)、前月から0.01ポイント減少し、2か月振りに前月を下回っている。
 なお、有効求人数は22か月連続で前年を下回り、有効求職者数は2か月連続で前年を下回っている。



◆ 雇用保険受給者実人員 (2月)

雇用保険(基本手当基本分)受給者実人員は5,439人、対前年同月比3.9%減となり、3か月振りに前年を下回っている。



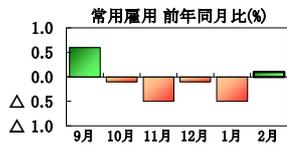
◆ 労働 (2月)

現金給与総額指数は87.4(事業所規模5人以上)、対前年同月比2.3%減となり、3か月連続で前年を下回っている。



所定外労働時間指数は93.6、対前年同月比2.2%減となり、26か月連続で前年を下回っている。

常用雇用指数は100.2、対前年同月比0.1%増となり、5か月振りに前年を上回っている。



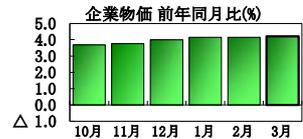
(5) 物 価



◆ 企業物価指数、消費者物価指数はともに前年を上回っている。

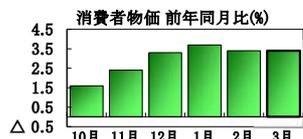
◆ 国内企業物価指数 (3月)

物価指数は126.0(速報値)、対前年同月比4.2%増となり、49か月連続で前年を上回っている。
 なお、対前月比は0.4%となっている。



◆ 福島市消費者物価指数 (3月)

物価指数は111.0、対前年同月比3.4%増となり、41か月連続で前年を上回っている。
 なお、対前月比は0.4%増となっている。



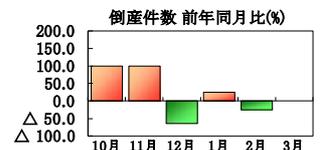
(6) 企業・金融



◆ 企業倒産件数は前年と同数になったが、負債総額は前年を下回った。
 預金残高は前年を下回り、貸出残高は前年を上回った。

◆ 企業倒産 (3月)

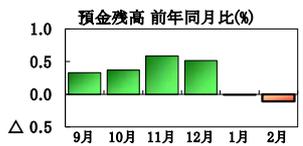
倒産件数は10件、対前年同月比0.0%となった。
負債総額は12億1,200万円、対前年同月比30.6%減となり、4か月連続で前年を下回った。



◆ 金融機関預貸残高 (2月)

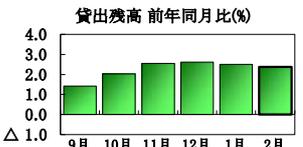
預金残高は10兆2,794億円、対前年同月比0.11%減となり、2か月連続で前年を下回った。

貸出残高は5兆68億円、対前年同月比2.4%増となり、平成25年6月以降、前年を上回る動きが続いている。



◆ 貸出約定平均金利 (2月)

平均金利は0.838%となり、対前月差0.016ポイント上昇し、12か月連続で前月を上回った。

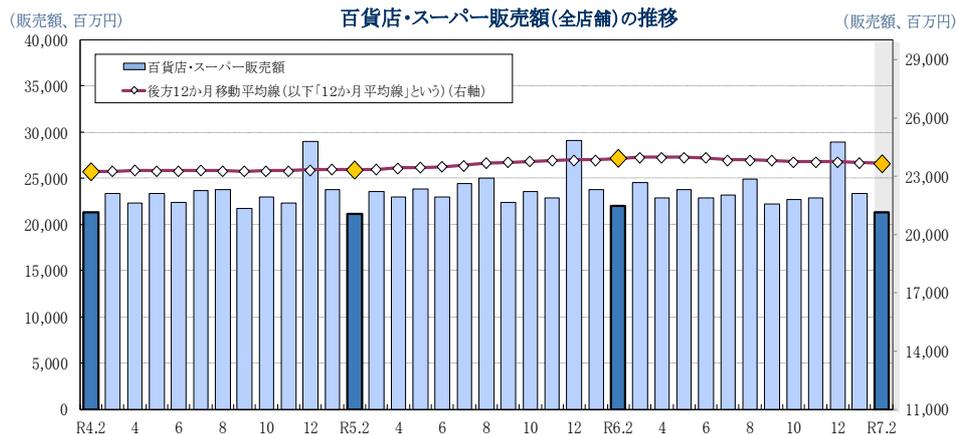


※備考 指標名の色について、前年と比較(鉱工業指数及び求人倍率については、前月と比較)して、改善している指標は緑字、悪化している指標は赤字、同水準である、または個別には判断のつかない指標は灰色で表しています。

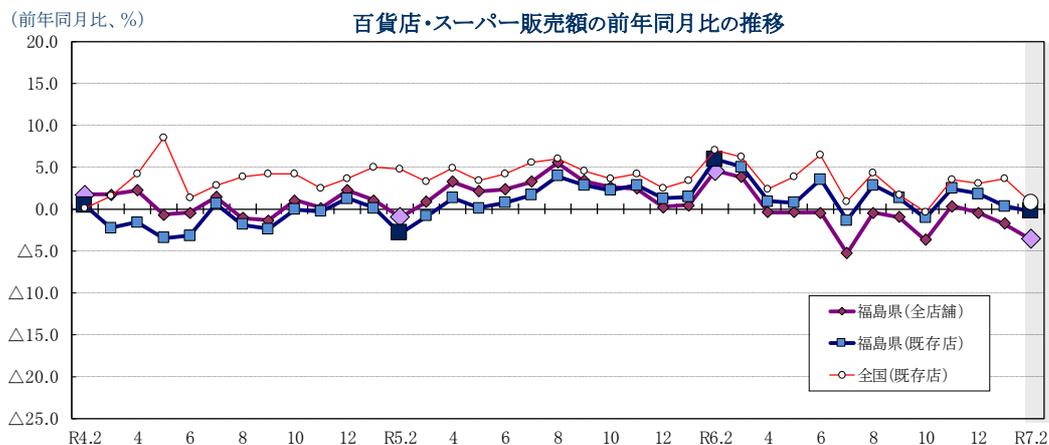
2 主な指標の動き

(1) 個人消費

◆ 百貨店・スーパー販売額(2月)は全店舗ベースで総額約213億円、対前年同月比3.6%減となり、3か月連続で前年を下回っている。
 なお、百貨店・スーパー販売額の既存店ベースは同0.3%減となっている。



(資料 経済産業省)

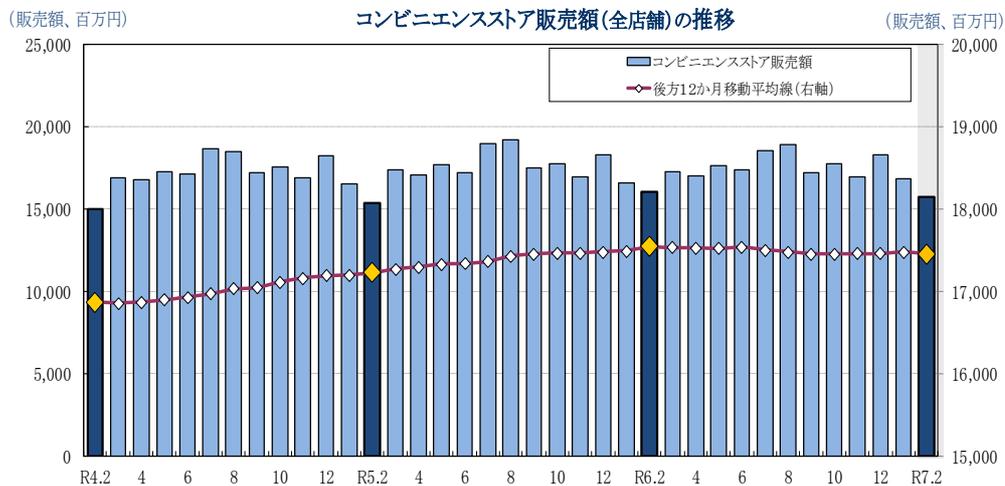


(資料 経済産業省)

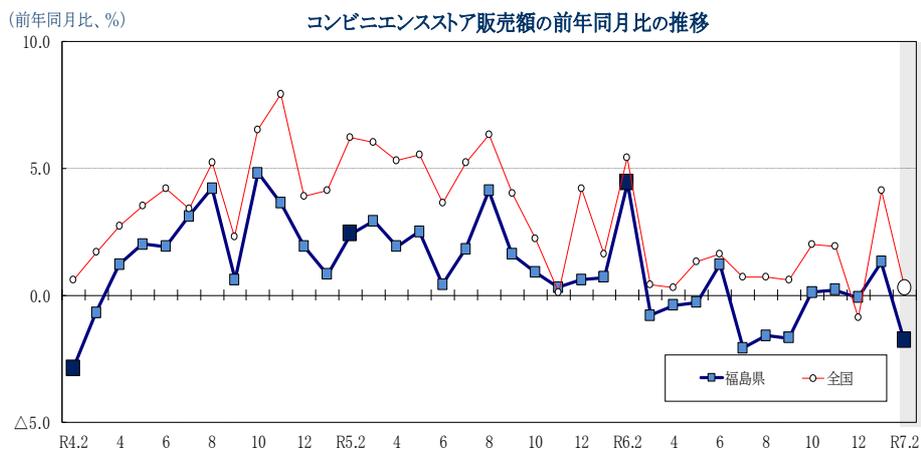
【百貨店・スーパー販売額(旧大型小売店販売額)】

調査対象となる百貨店2店とスーパー120店(2月末現在)の総販売金額です。既存店ベースの前年同月比とは、前年同月も調査の対象であった店舗のみを比較するものです。過去1年間に開・廃業した店舗の販売額は除かれているので、前年と同一条件で消費動向をみることができます。

◆ コンビニエンスストア販売額(2月)は総額約157億円、対前年同月比1.8%減となり、2か月振りに前年を下回っている。



(資料 経済産業省)

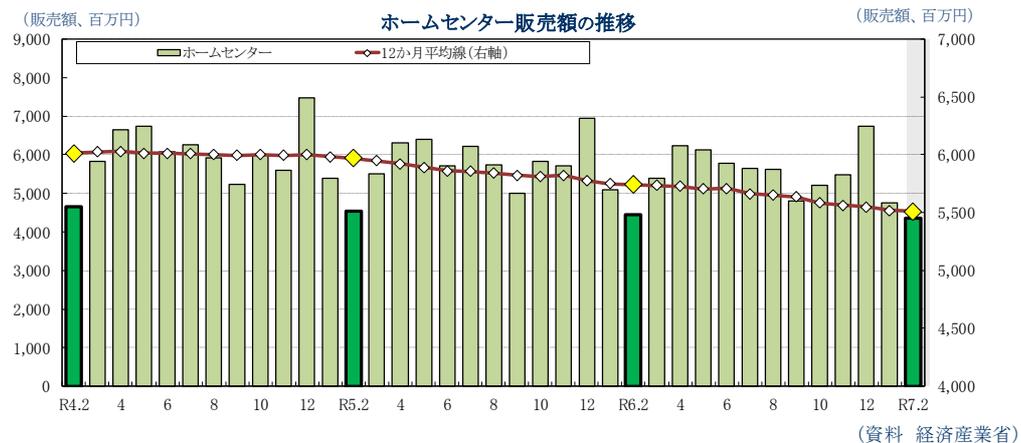
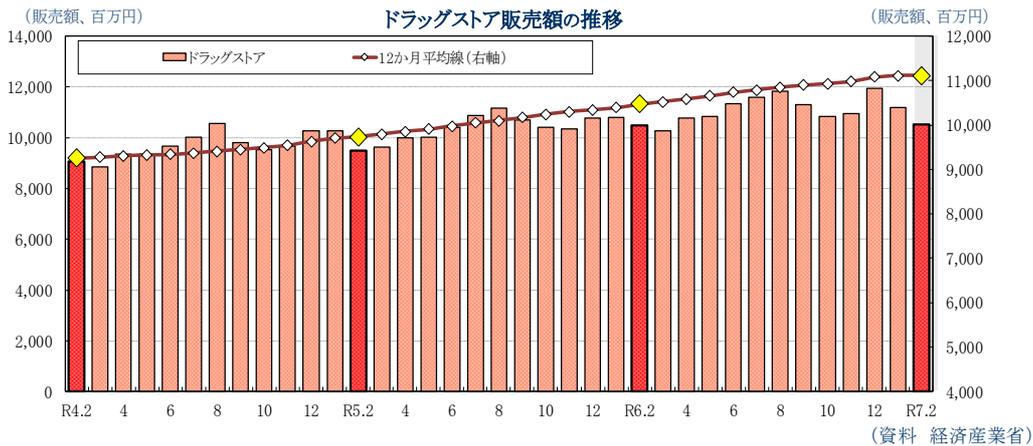
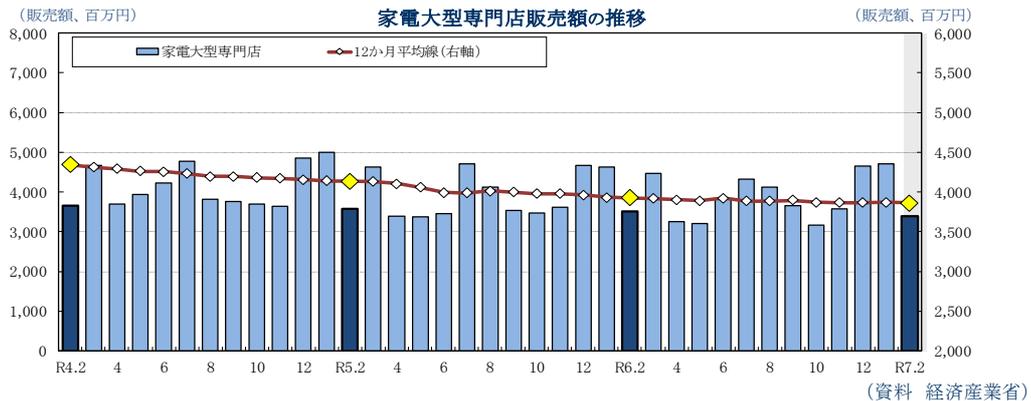


(資料 経済産業省)

【コンビニエンスストア販売額】

商業動態統計の業態別販売額では、百貨店・スーパー販売額に次ぐ規模であり、平成27年7月分から都道府県別に販売額が公表となりました。店舗数は百貨店・スーパーに比べ約8倍となっており、消費者に身近な店舗として存在感を増してきています。

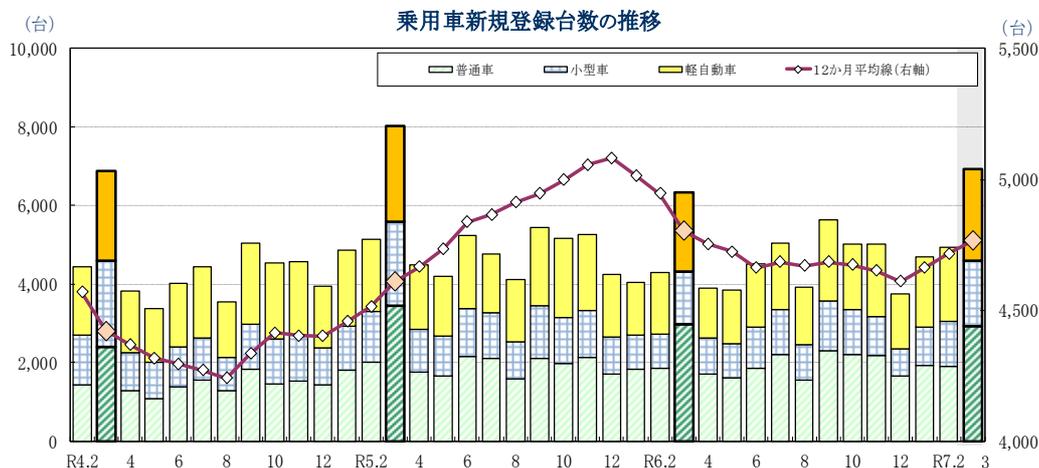
- ◆ 専門量販店販売額(2月)は家電大型専門店が総額約34億円、対前年同月比3.5%減となり、2か月振りに前年を下回った。
ドラッグストアは総額約105億円、対前年同月比0.2%増となり、46か月連続で前年を上回った。
ホームセンターは総額約44億円、対前年同月比2.3%減となり、8か月連続で前年を下回った。



【専門量販店販売額】

家電大型専門店、ドラッグストア、ホームセンター販売額は、平成26年1月分から「専門量販店販売統計」として開始された統計です。家電大型専門店は比較的高額な耐久財を扱っていたり、ドラッグストアやホームセンターは家庭用品や日用雑貨等多品目を扱っていたりと消費者の生活に合わせた商品を販売しているため、消費動向をみる上で注目される指標となってきています。

◆ 乗用車新規登録台数(3月)は6,939台、対前年同月比9.7%増となり3か月連続で前年を上回っている。
内訳をみると、小型車及び軽自動車は前年を上回り、普通車は前年を下回った。



(資料 東北運輸局、全国軽自動車協会連合会)



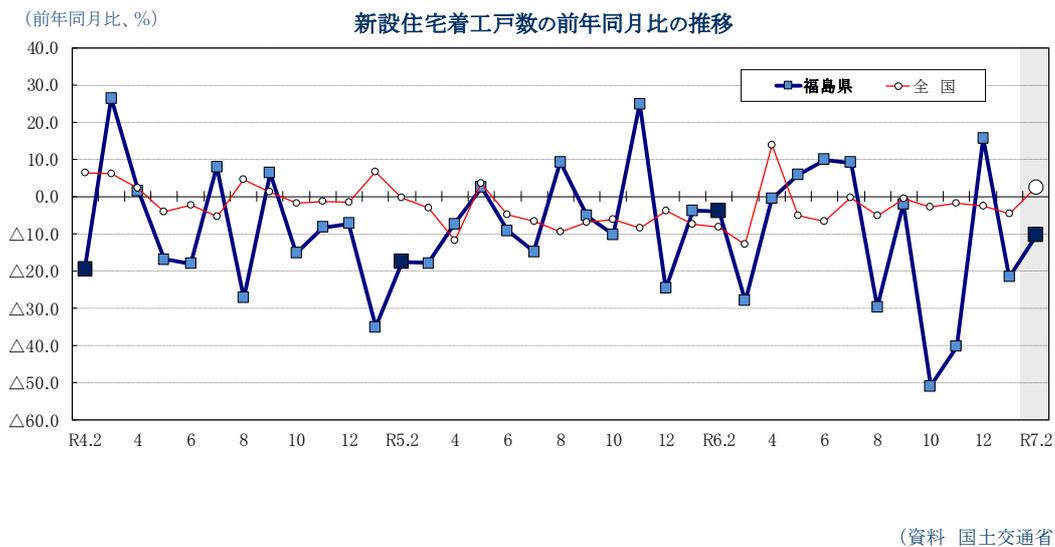
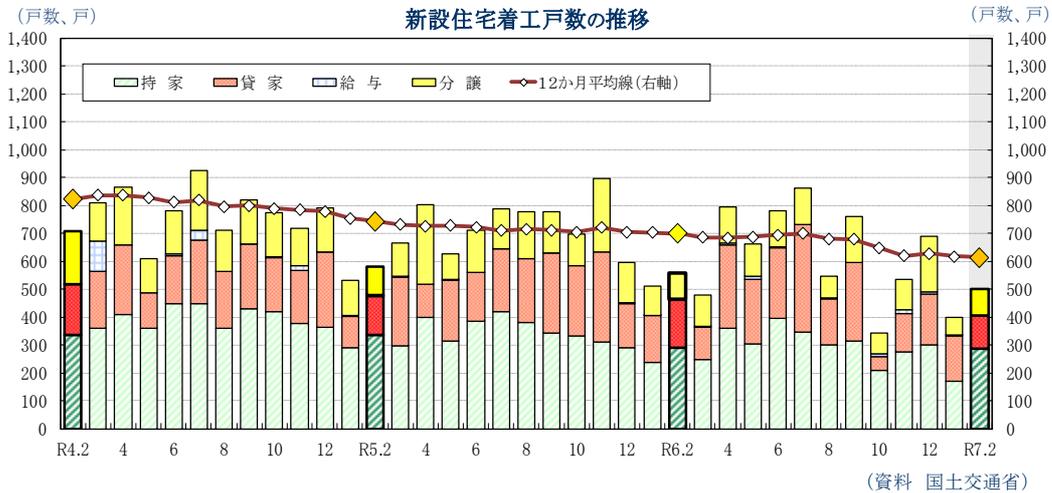
(資料 東北運輸局、全国軽自動車協会連合会)

【乗用車新規登録台数】

乗用車の購入により、運輸支局及び軽自動車検査協会に登録された台数です。耐久消費財の販売動向を消費側からとらえた統計です。自動車を購入した際には必ず登録をするため網羅性があり、速報性もあります。3月や9月の決算期には台数が多くなるなど、顕著な季節性があります。

(2) 建設需要

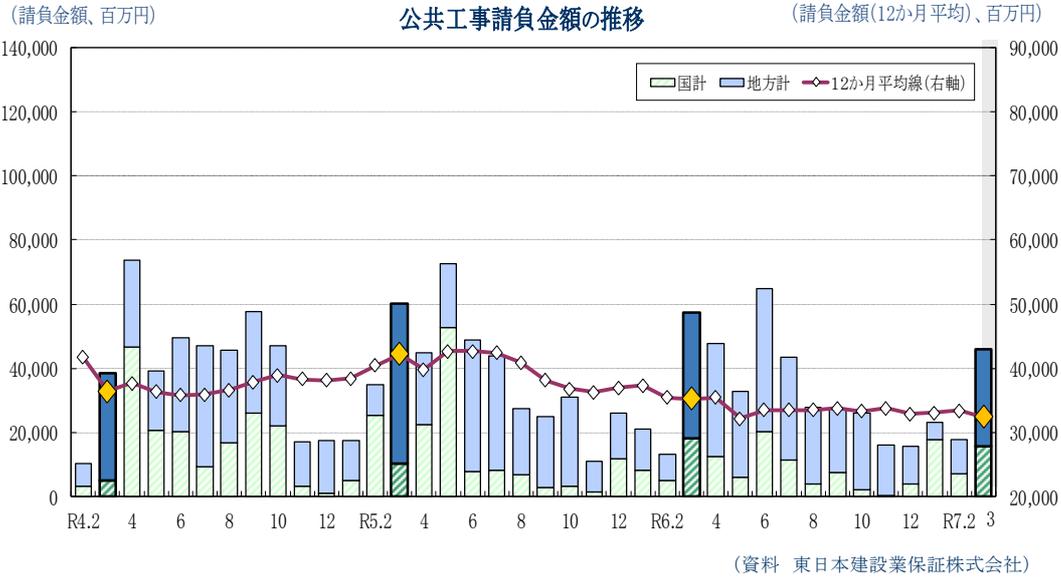
◆ 新設住宅着工戸数(2月)は501戸、対前年同月比10.4%減となり、2か月連続で前年を下回った。



【新設住宅着工戸数】

家やマンションを建てる時に、建築主から都道府県知事にその旨を届けた戸数を集計したもので、住宅投資の動きを示す代表的な指標です。進捗ベースではなく、着工ベースの指標のため速報性があります。所得・地価・建築費・金利などに敏感に反応して動きます。また、政府の景気対策で「住宅ローン減税」のような政策の影響も受けます。

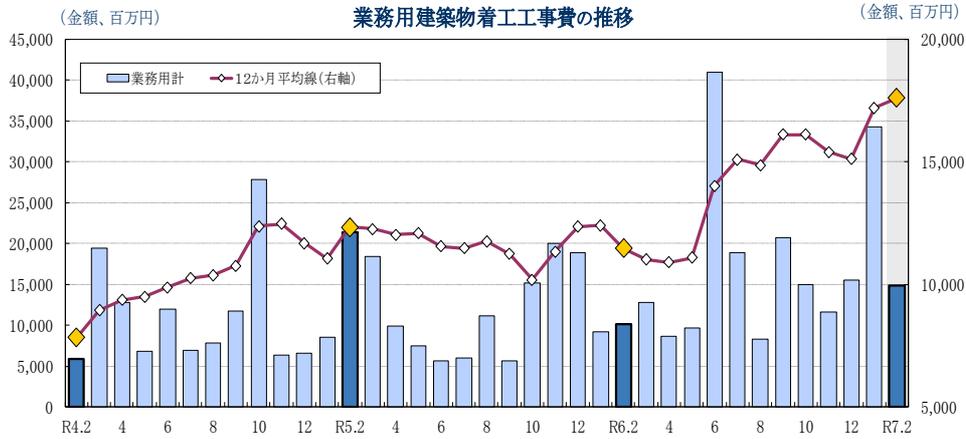
◆ **公共工事請負金額(3月)**は総額約**461億円**、対前年同月比**19.8%減**となり、**3か月振りに前年を下回った**。
 内訳をみると、国の機関は3か月振りに前年を下回り、地方の機関は2か月振りに前年を下回っている。



【公共工事請負額】

国、地方公共団体、独立行政法人等が発注した公共工事のうち、保証事業会社の保証による公共工事について、保証事業会社が請負金額を取りまとめて集計したもので、発注者ごとに分かれます。

◆ 業務用建築物着工工事費(2月)は総額149億円、対前年同月比47.0%増となり、2か月連続で前年を上回っている。



(資料 国土交通省)



(資料 国土交通省)

【業務用建築予定金額】

建築主が建築物を建築しようとする場合は、その旨を都道府県知事に届けなければならず、この届出をもとに集計したものが建築物着工統計です。進捗ベースではなく、着工ベースの指標のため速報性があります。「業務用」とは、全建築物から居住専用と居住産業併用を除いたもので、企業の設備投資を反映します。

(3) 生産活動

◆ **鉱工業生産指数(2月)**は季節調整済指数**97.9**(速報値)、対前月比**2.4%減**となり、**2か月連続**で前月を下回った。業種別にみると、19業種のうち、汎用・生産用・業務用機械工業、電気機械工業など8業種で前月を上回ったものの、輸送機械工業、食料品工業などの10業種で前月を下回った。
 なお、**原指数は94.5**(速報値)、対前年同月比**9.0%減**となり、**3か月連続**で前年を下回った。

◆ **鉱工業出荷指数(2月)**は季節調整済指数**101.8**(速報値)、対前月比**1.5%減**となり、**2か月連続**で前月を下回った。業種別にみると、19業種のうち、汎用・生産用・業務用機械工業などの8業種で前月を上回ったが、輸送機械工業などの11業種で前月を下回った。
 なお、**原指数は97.2**(速報値)、対前年同月比**14.9%減**となり、**3か月連続**で前年を下回った。

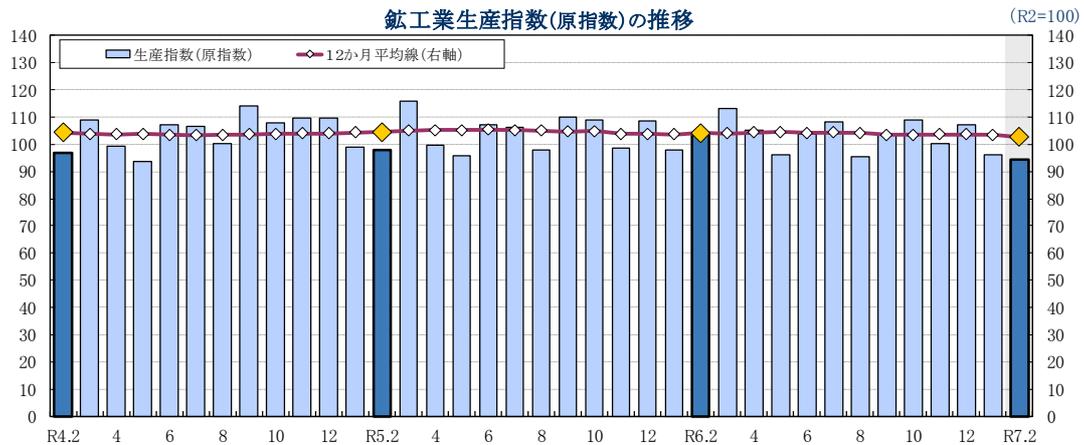
◆ **鉱工業在庫指数(2月)**は季節調整済指数**125.8**(速報値)、対前月比**3.9%増**となり、**3か月振り**に前月を上回った。
 なお、**原指数は128.3**(速報値)、対前年同月比**5.2%減**となり、**8か月連続**で前年を下回った。



(資料 経済産業省、福島県統計課)

【鉱工業指数】

鉱工業製品の生産量、出荷量、在庫量を基準年を100として(令和2年=100)指数化したものです。好況時にはモノがよく売れ、企業が製品を増産するため生産、出荷とも上昇します。景気が悪化してくるとモノが売れなくなるため出荷の減少、在庫の増加局面を経て生産の減少に至ります。



(資料 福島県統計課)



(資料 経済産業省、福島県統計課)

【原指数と季節調整済指数】

鉱工業指数の原指数は、指数作成用データをそのまま指数化したもので、大型連休や決算期等の季節的要因の影響を受けて、毎年一定の変動を繰り返しています。長期的な動向をみる場合は、主に原指数の前年同月比が使用されます。

一方、季節調整済指数は、原指数から季節的要因を取り除き、毎月同じ基準で指数の動きがみられるようになっており、直近の動向をみる場合は、主に季節調整済指数の前月比が使用されます。

【前月比と前年同月比】

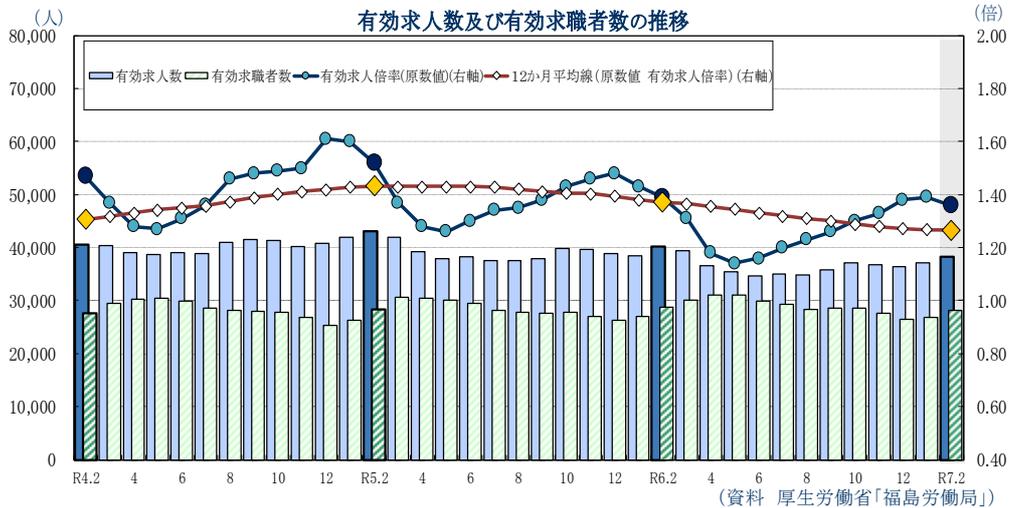
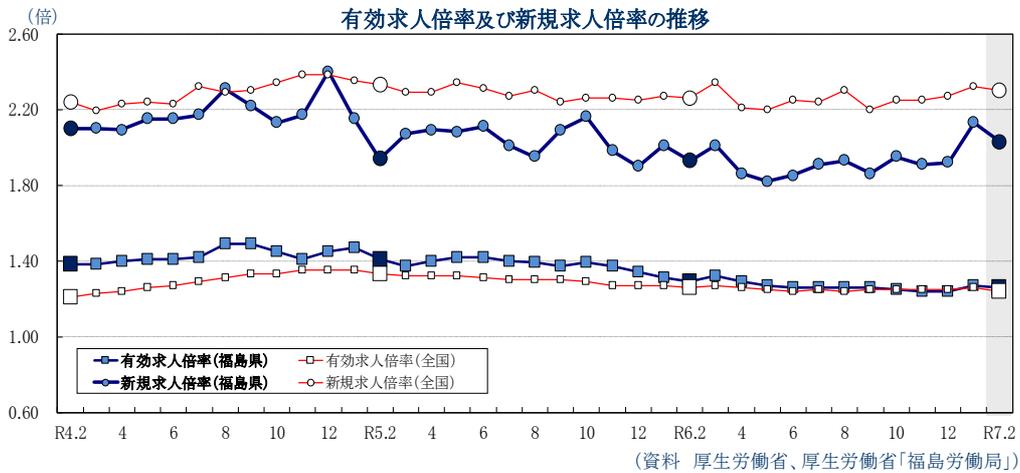
前年の同じ月と比較した増減を示す「前年同月比」は量的水準の変動を示し、前月と比較した増減を示す「前月比」は直近の変化方向(瞬間風速)を示します。経済統計には季節性を持つものがあり、単純に前月と比較できない場合があるので、季節調整値で前月比を求める場合と、季節性のない統計(例:金利等)では季節調整をかけずに前月比をとる場合があります。

鉱工業指数では原指数の前年同月比で1年前の水準との違いをみて、また、季節調整済指数の前月比で直近の動きをみるというように複合的に利用します。

(4) 雇用・労働

◆ 新規求人倍率(2月)は2.03倍(季節調整値)、前月から0.10ポイント減少し、3か月振りに前月を下回っている。

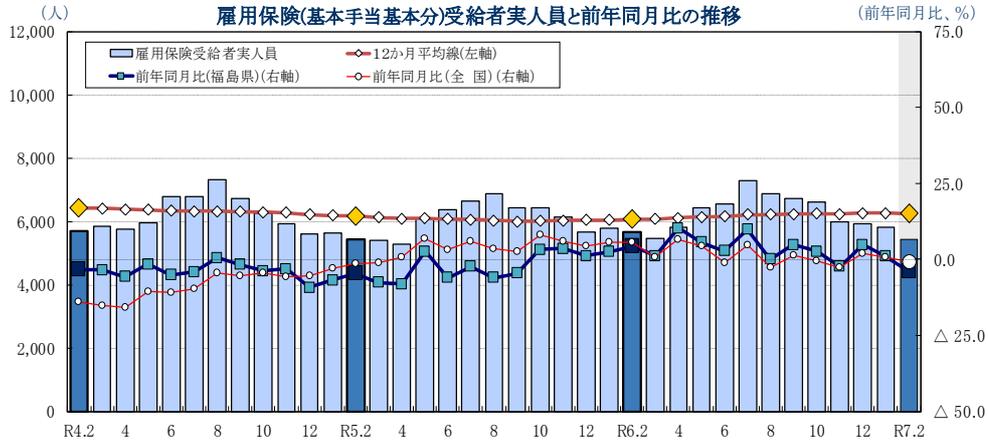
◆ 有効求人倍率(2月)は1.26倍(季節調整値)、前月から0.01ポイント減少し、2か月振りに前月を下回っている。
 なお、有効求人数は38,267人(対前年同月比4.8%減)となり、22か月連続で前年を下回った。有効求職者数は28,095人(同2.5%減)となり、2か月連続で前年を下回った。



【新規求人倍率と有効求人倍率】

「新規求人」とは、当月受け付けた求人を指し、前月から未充足のまま繰り越された求人と新規求人を合わせたものを「有効求人」といいます。同様に、「新規求職」は当月受け付けた求職をいい、「有効求職」は前月から繰り越された求職と新規求職の合計です。有効求人倍率が低いと求職者の割には求人数が少なく雇用情勢が悪化しており、反対に倍率が高いと雇用情勢が良いことを示します。雇用情勢の最新の動きをみるには新規求人倍率をみます。なお、求人倍率は、求人数÷求職者数となりますが、通常公表されている求人倍率は季節調整値のため一致しません。

◆ 雇用保険(基本手当基本分)受給者実人員(2月)は5,439人、対前年同月比3.9%減となり、3か月振りに前年を下回っている。

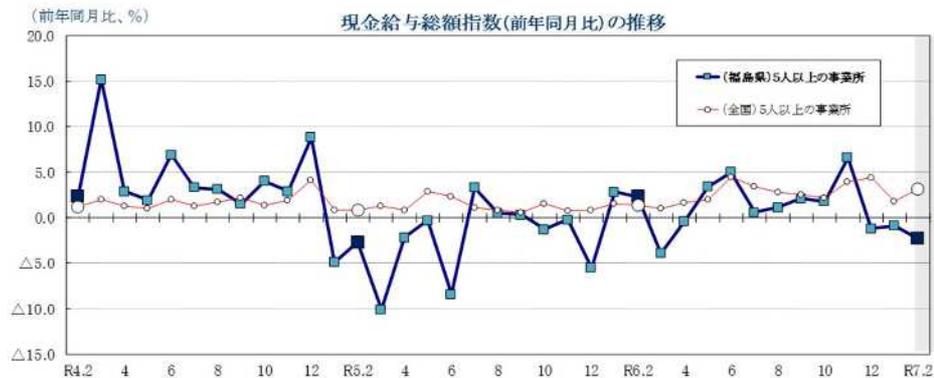


(資料 厚生労働省、厚生労働省「福島労働局」)

【雇用保険受給者実人員】

雇用保険の被保険者が離職後、再就職先が見つからないために失業等給付を受け取っている人の数です。失業動向を示すもので、受給者の増加は雇用情勢の悪化を示します。景気の動きと逆に動きます。

◆ 現金給与総額指数(名目)(2月)は87.4(事業所規模5人以上)、対前年同月比2.3%減となり、3か月連続で前年を下回っている。

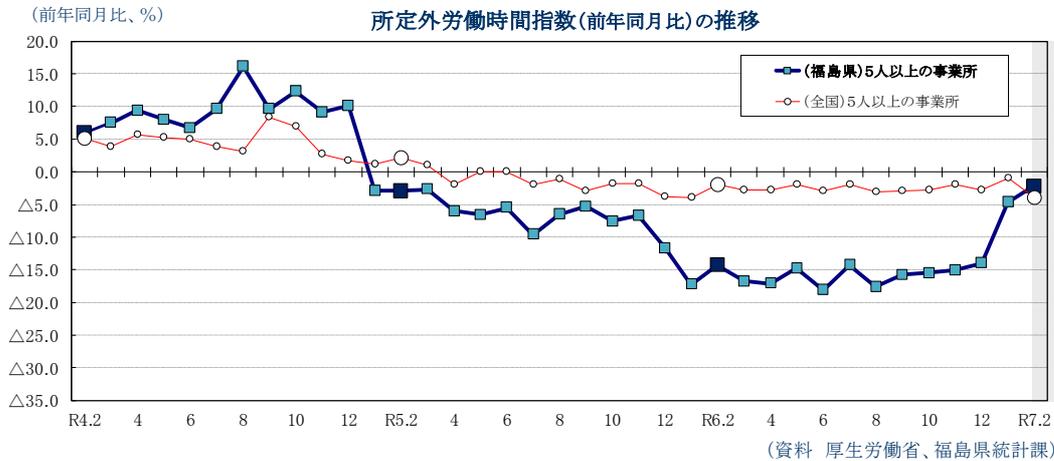


(資料 厚生労働省、福島県統計課)

【現金給与総額指数】

現金給与総額とは、賃金、給与、手当、賞与など労働の対価として使用者が労働者に支払った給与すべてを合計したもので、所得税、社会保険料等を差し引く前の金額です。これを基準年を100として(現在は令和2年=100)指数化したものです。一般に、賞与のある6、7月や12月は指数が高くなる季節性があるため、前年同月比でみる必要があります。

◆ 所定外労働時間指数(2月)は93.6、対前年同月比2.2%減となり、26か月連続で前年を下回っている。



【所定外労働時間指数】

所定外労働時間とは、残業や早出・休日出勤などのことです。これを基準年を100として(現在は令和2年=100)指数化したものです。景気が良くなると、生産活動が活発化し、残業時間の増加で対応することから、景気に敏感に反応します。

◆ 常用雇用指数(2月)は100.2、対前年同月比0.1%増となり、5か月振りに前年を上回っている。



【常用雇用指数】

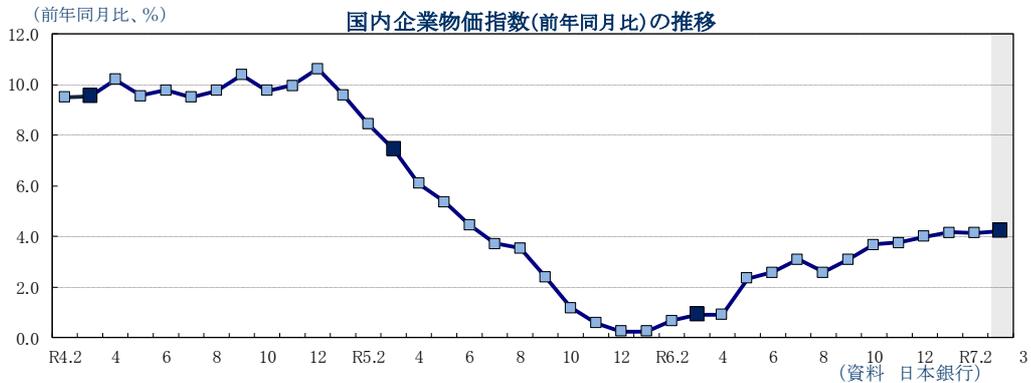
常用雇用者とは、事業所に雇われている人の数で、一般労働者のほかパートタイム労働者を含み、基準年を100として(現在は令和2年=100)指数化したものです。求人や求職のような希望の数を表すものと違って、実際に雇われている雇用情勢の実態を表します。

< 毎月勤労統計(常用労働者)…次のいずれかに該当する者 >

- ① 期間を定めずに雇われている者
 - ② 1か月以上の期間を定めて雇われている者
- < 雇用保険の適用条件 >
- ① 1週間の所定労働時間が20時間以上
 - ② 31日以上雇用見込みがある

(5) 物価

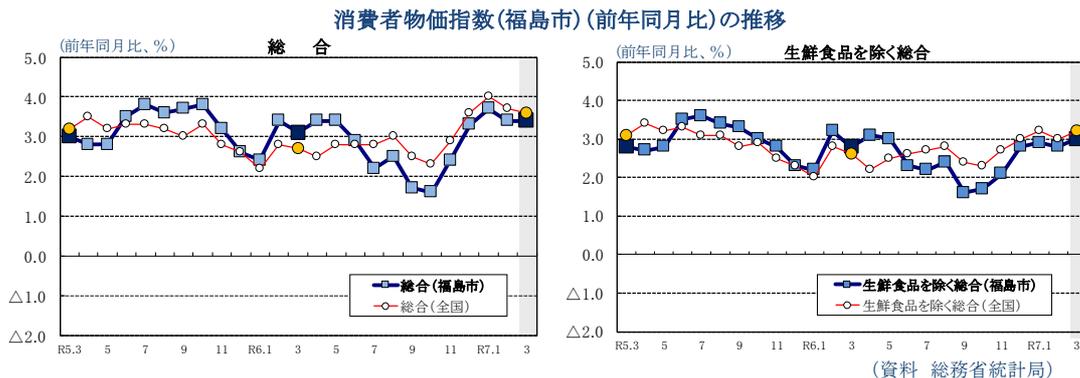
◆ 国内企業物価指数(3月)は126.0(速報値)、対前年同月比4.2%増となり、49か月連続で前年を上回っている。
 なお、対前月比は0.4%増となっている。



【国内企業物価指数】

出荷や卸売り段階での企業間の取引価格の動きを示す指標で、景気動向に敏感に反応します。景気が過熱してモノの需給が引き締まると、企業物価は上昇します。逆に不況期には下落します。日本は原材料を多く輸入に依存しているため、海外市況や為替相場に左右されやすい側面もあります。

◆ 福島市消費者物価指数(総合)(3月)は111.0、対前年同月比3.4%増となり、41か月連続で前年を上回っている。なお、対前月比は0.4%増となっている。
 生鮮食品を除く総合では110.0、対前年同月比は3.0%増となっている。
 また、生鮮食品及びエネルギーを除く総合では108.6、対前年同月比は2.8%増となっている。

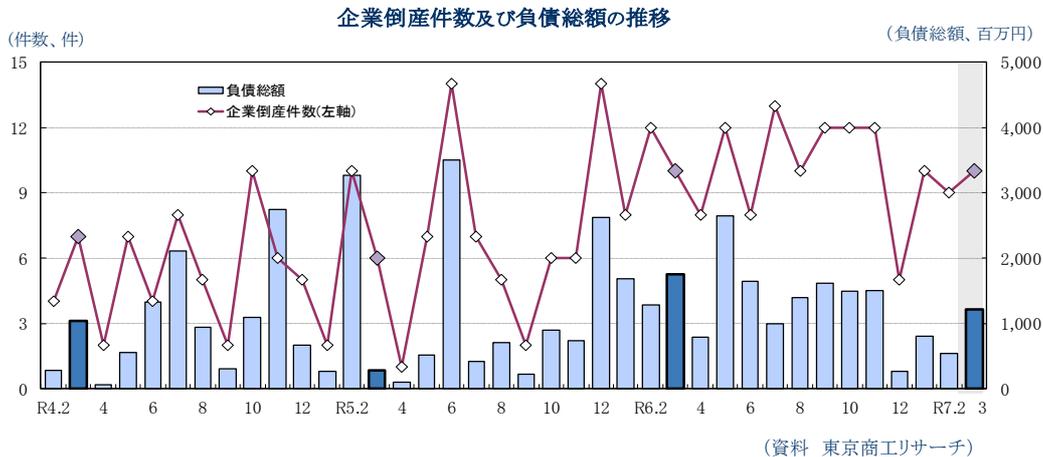


【消費者物価指数】

消費者が平均的に購入する商品やサービスを基準年を100(令和2年=100)とし、物価がどのように変化しているかを指数化したものです。また、生鮮食品は天候などの要因によって価格が大幅に変動するため、他の商品やサービスの価格動向が見えにくくなるため「生鮮食品を除く総合」でみることもあります。また、税制や社会保障制度の変更や原油等のエネルギー価格の動向が影響を及ぼすこともあります。

(6) 企業・金融

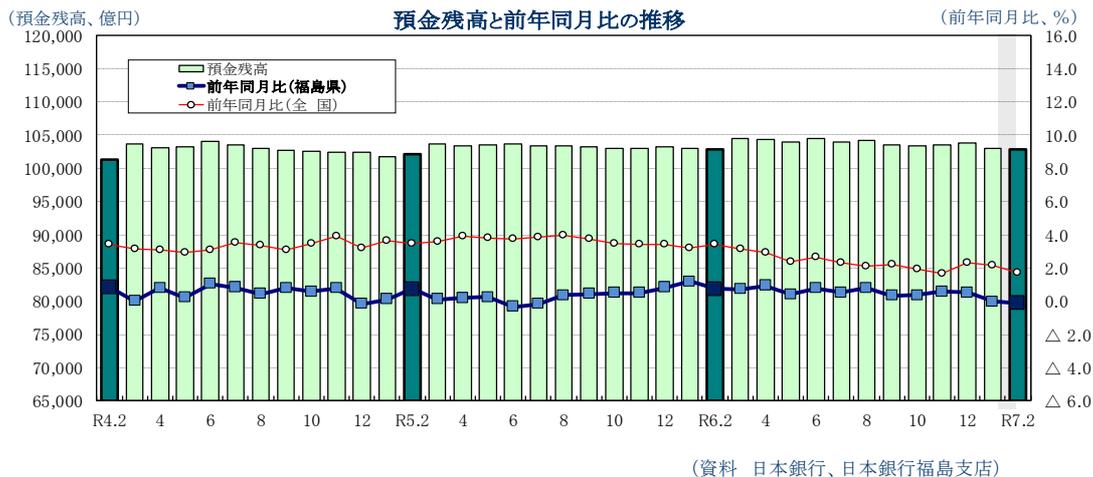
◆ **企業倒産(3月)**は、件数が**10件**、対前年同月比**0.0%**となった。また、**負債総額**は**12億1,200万円**、対前年同月比**30.6%減**となり、**4か月連続**で前年を下回った。
倒産件数を業種別にみると、建設業が5件、サービス業他が3件、製造業及び情報通信業で各1件となっている。



【企業倒産】

法的な定義はなく、官庁統計に集計したものではありません。民間信用調査機関ごとに定義を設けて集計しています。「法的整理(破産や会社更生手続、民事再生手続等)」と「任意整理(銀行取引停止処分、内整理)」の大きく2つに分けることができます。

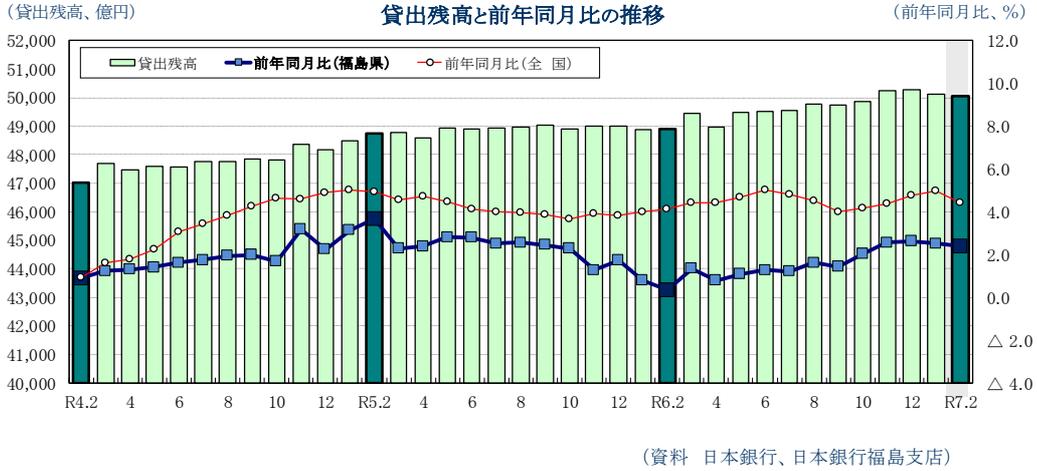
◆ **預金残高(2月)**は**総額10兆2,794億円**、対前年同月比**0.11%減**となり、**2か月連続**で前年を下回った。



【預金残高】

預金残高の増減は金融機関の信用力と関係し、経営破綻が相次いで信用不安が起きれば、預金が出します。法人預金は売上げ低迷による余資の減少や、預貸相殺の動きが続くと減少し、個人預金は収入が落ち込むと減少します(増加する場合は、前文と逆のことが言えます)。

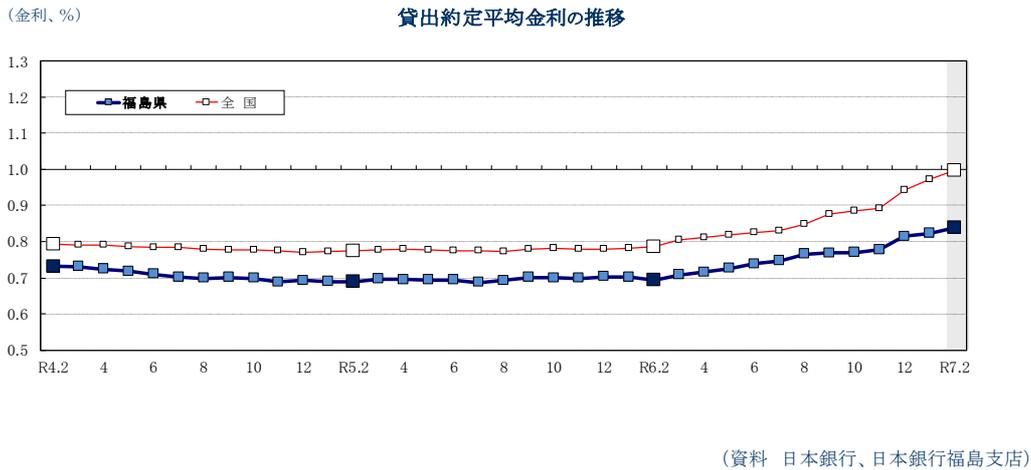
◆ 貸出残高(2月)は総額5兆68億円、対前年同月比2.4%増となり、平成25年6月以降、前年を上回る動きが続いている。



【貸出残高】

景気拡大期には企業が設備投資を増やし、資金需要が拡大するため貸出残高は増加します。法人向けは企業が新規借入よりも債務の返済を優先させたり、金融機関が不良債権処理を優先させたりすると、貸出は減少します。個人向けは住宅ローン等が堅調だと増加します。

◆ 貸出約定平均金利(2月)は、0.838%、対前月差0.016ポイント上昇し、12か月連続で前月を上回った。



【貸出約定平均金利】

金融機関が過去に貸し出しを行った際の貸出金利を現在の貸出残高で加重平均したもので、銀行融資の金利を示す指標です。

(7) 市場

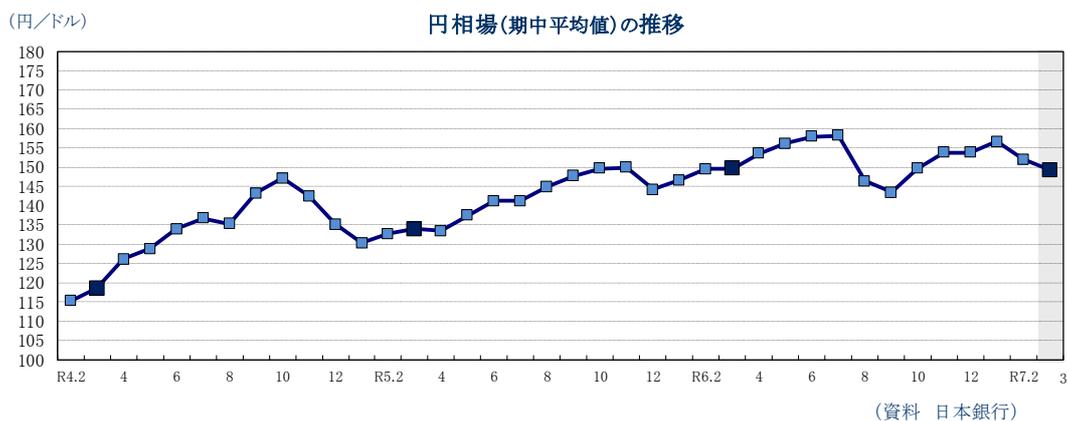
◆ 日経平均株価(3月)は37,311円78銭(期中平均値)、前月より1,423円51銭安となり、2か月連続で前月を下回っている。



【日経平均株価】

日本経済新聞社が東京証券取引所のプライム市場上場銘柄から市場流動性の高い銘柄を中心に選定した225銘柄(定期的に入れ替え)を対象に平均金額を算出したもので、株式市場全体の株価水準を示す代表的な指標です。株価が上昇すると、企業資産の含み益が増え、企業活動に好影響を与えます。また、株式取引に直接参加していない経営者にも心理的に大きな影響を与えるため、景気の先行指標といわれます。

◆ 円相場(3月)は149円18銭(期中平均値)、前月より2円79銭円高となっている。

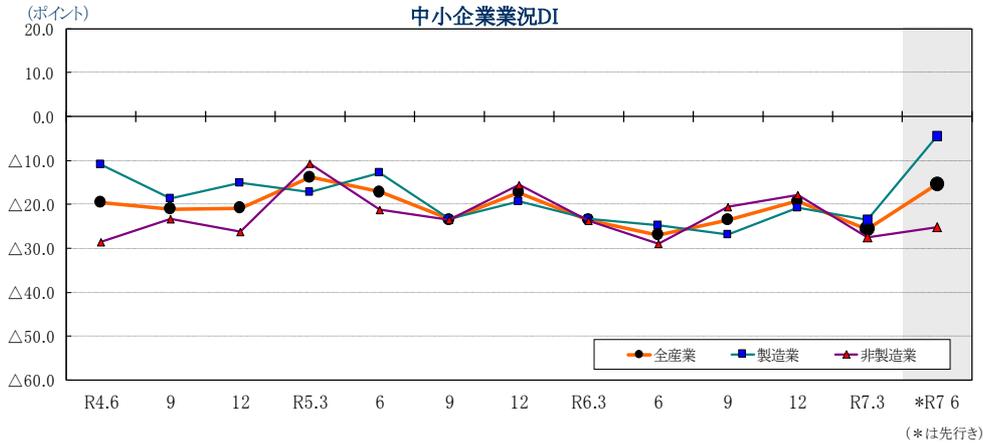


【円相場】

円とドルの交換比率(対ドルの為替レート)です。為替レートは商品の値段を決めるときと同様に需給バランスで決まります。その通貨を必要とする人が増えれば値上がりし、減れば値下がります。為替レートの変動は、外国貿易を行っている企業に直接的な影響を及ぼし、「円高」では輸出業者が損をして輸入業者が得をしますし、「円安」の場合は逆になります。また、円高になると輸入品価格が低下し、物価下落の要因となる。一方、輸出価格が上昇し、国際競争力を低下させます。円相場は、日本経済全体に多大な影響を与えるため、政府・日銀が介入する場合があります。

(8) 中小企業の業況

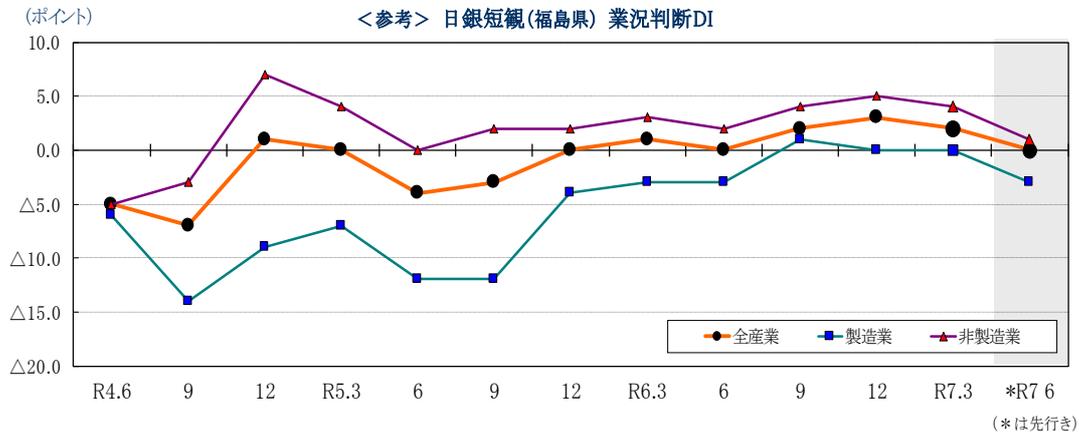
◆ 県内中小企業の業況感を表す業況DI(3月)はマイナス25.7ポイント、前回調査(12月)に比べると6.4ポイント悪化している。産業別にみると、製造業は前回に比べ2.7ポイント悪化、非製造業は9.6ポイント悪化している。3か月先の見通しは、マイナス15.4ポイントとなり10.3ポイント改善すると予測している。



(資料 公益財団法人福島県産業振興センター)

【中小企業業況DI】

(公財)福島県産業振興センターが四半期ごとに実施しているビジネス・サーベイです。当該業界に対する企業家の景況判断を示したものです。DI(Diffusion Index)値とは、景気の動きをとらえるための指標であり、「良い」と回答した企業の割合から、「悪い」と回答した企業の割合を差し引いた数値です。



(資料 日本銀行福島支店)

【参考:日銀短観】

業況等の現状・先行きに関する判断や、事業計画に関する実績・予測など、企業活動全般に関する調査項目について、日本銀行が四半期ごとに実施するビジネス・サーベイです。調査対象は資本金2千万円以上であるため、いわゆる零細企業は対象にならない点に留意する必要があります。また、各支店(例:日銀福島支店)が公表する「支店短観」は、各地域の産業構造を反映するため、全国分の短観が調査・集計対象としていない先(大手企業の出先事務所等)も一部調査・集計対象としています。業況判断DIは業況(「収益を中心とした、業況についての全般的な判断」)が「良い」と回答した企業の割合から「悪い」と回答した企業の割合を差し引いた数値で、企業の収益性と相関があります。

3 主要経済指標

| 区分 年月 | 個人消費 | | | | | | | | | |
|----------|---------------------|---------------------|-------------------|-------------------|-----------------|------------|--------------|------------|--------------|------------|
| | 1 百貨店・スーパー販売額 | | | | 2 コンビニエンスストア販売額 | | 3 家電量販店販売額 | | 4 ドラッグストア販売額 | |
| | 福島県 全店舗 (百万円) | 福島県 既存店 (百万円) | 全国 全店舗 (億円) | 全国 既存店 (億円) | 福島県 (百万円) | 全国 (億円) | 福島県 (百万円) | 全国 (億円) | 福島県 (百万円) | 全国 (億円) |
| 令和4年 | 279,916 | - | 206,603 | - | 206,278 | 121,996 | 49,844 | 46,844 | 115,506 | 77,087 |
| 5年 | 285,834 | - | 216,049 | - | 209,741 | 127,321 | 47,540 | 46,324 | 124,083 | 83,438 |
| 6年 | 285,847 | - | 223,812 | - | 209,491 | 128,887 | 46,402 | 47,288 | 132,974 | 89,199 |
| 5年 IV | 75,483 | - | 59,209 | - | 52,959 | 32,624 | 11,757 | 11,786 | 31,515 | 21,789 |
| 6年 I | 70,317 | - | 54,083 | - | 49,860 | 30,456 | 12,628 | 11,927 | 31,584 | 21,087 |
| II | 72,589 | - | 54,362 | - | 52,002 | 31,866 | 10,268 | 11,109 | 32,969 | 21,958 |
| III | 72,796 | - | 55,016 | - | 54,640 | 33,630 | 12,112 | 12,201 | 34,699 | 22,908 |
| IV | 71,901 | - | 60,351 | - | 52,989 | 32,935 | 11,394 | 12,051 | 33,722 | 23,247 |
| 5年 11月 | 22,856 | - | 18,363 | - | 16,924 | 10,334 | 3,612 | 3,708 | 10,350 | 6,940 |
| 12月 | 29,088 | - | 22,846 | - | 18,311 | 11,475 | 4,663 | 4,682 | 10,763 | 7,739 |
| 6年 1月 | 23,759 | - | 18,260 | - | 16,610 | 10,086 | 4,639 | 3,941 | 10,819 | 6,959 |
| 2月 | 22,055 | - | 16,991 | - | 16,011 | 9,768 | 3,513 | 3,423 | 10,481 | 6,815 |
| 3月 | 24,503 | - | 18,832 | - | 17,239 | 10,602 | 4,476 | 4,563 | 10,284 | 7,313 |
| 4月 | 22,922 | - | 17,554 | - | 16,989 | 10,423 | 3,244 | 3,540 | 10,777 | 7,149 |
| 5月 | 23,788 | - | 18,172 | - | 17,621 | 10,773 | 3,204 | 3,532 | 10,853 | 7,315 |
| 6月 | 22,864 | - | 18,636 | - | 17,392 | 10,670 | 3,820 | 4,037 | 11,339 | 7,493 |
| 7月 | 23,173 | - | 18,958 | - | 18,554 | 11,482 | 4,320 | 4,540 | 11,569 | 7,793 |
| 8月 | 24,943 | - | 18,664 | - | 18,907 | 11,466 | 4,130 | 3,891 | 11,825 | 7,830 |
| 9月 | 22,191 | - | 17,394 | - | 17,179 | 10,682 | 3,662 | 3,771 | 11,305 | 7,285 |
| 10月 | 22,671 | - | 17,895 | - | 17,742 | 11,030 | 3,168 | 3,315 | 10,823 | 7,415 |
| 11月 | 22,916 | - | 18,976 | - | 16,955 | 10,534 | 3,568 | 3,831 | 10,949 | 7,371 |
| 12月 | 28,928 | - | 23,480 | - | 18,292 | 11,372 | 4,658 | 4,905 | 11,950 | 8,461 |
| 7年 1月 | 23,427 | - | 19,159 | - | 16,832 | 10,496 | 4,708 | 4,138 | 11,192 | 7,396 |
| 2月 | 21,328 | - | 17,306 | - | 15,721 | 9,802 | 3,390 | 3,616 | 10,505 | 7,047 |
| 3月 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |

| | 対前年同月(期)比(%) | | | | | | | | | | | |
|----------|---------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|------|------|------|
| 令和4年 | 0.7 | △ | 1.0 | 3.8 | 3.2 | 1.8 | 3.8 | △ | 5.7 | 0.0 | 5.0 | 5.5 |
| 5年 | 2.1 | | 1.1 | 4.6 | 4.2 | 1.7 | 4.4 | △ | 4.6 | △ | 7.4 | 8.2 |
| 6年 | △ | 0.3 | 1.9 | 3.6 | 3.4 | △ | 0.1 | 1.2 | △ | 2.1 | 7.2 | 6.9 |
| 5年 IV | 1.6 | | 2.0 | 3.5 | 3.4 | 0.6 | 2.2 | △ | 3.6 | △ | 6.9 | 8.2 |
| 6年 I | 2.8 | | 4.0 | 5.7 | 5.5 | 1.3 | 2.4 | △ | 4.2 | △ | 7.5 | 9.1 |
| II | △ | 0.4 | 1.7 | 4.6 | 4.2 | 0.1 | 1.0 | | 0.6 | 4.9 | 8.3 | 6.8 |
| III | △ | 2.3 | 0.9 | 2.5 | 2.2 | △ | 1.8 | 0.7 | △ | 2.2 | 5.9 | 5.2 |
| IV | △ | 1.3 | 1.1 | 1.9 | 2.1 | 0.1 | 1.0 | △ | 3.1 | 2.2 | 7.0 | 6.7 |
| 5年 11月 | 2.4 | | 2.8 | 4.4 | 4.2 | 0.3 | 0.1 | △ | 0.5 | 3.3 | 7.0 | 8.9 |
| 12月 | 0.2 | | 1.2 | 2.6 | 2.5 | 0.6 | 4.2 | △ | 4.0 | △ | 4.7 | 5.8 |
| 6年 1月 | 0.4 | | 1.4 | 3.3 | 3.3 | 0.7 | 1.6 | △ | 7.1 | △ | 5.4 | 7.3 |
| 2月 | 4.5 | | 5.9 | 7.4 | 7.0 | 4.4 | 5.4 | △ | 1.7 | △ | 10.6 | 11.4 |
| 3月 | 3.8 | | 5.0 | 6.6 | 6.2 | △ | 0.8 | 0.4 | △ | 3.2 | 6.7 | 8.9 |
| 4月 | △ | 0.4 | 0.9 | 2.7 | 2.3 | △ | 0.4 | 0.3 | △ | 4.3 | 3.5 | 7.8 |
| 5月 | △ | 0.4 | 0.7 | 4.2 | 3.8 | △ | 0.3 | 1.3 | △ | 4.8 | 0.6 | 8.3 |
| 6月 | △ | 0.5 | 3.5 | 6.7 | 6.4 | 1.2 | 1.6 | | 10.5 | 10.3 | 8.8 | 7.5 |
| 7月 | △ | 5.3 | △ | 1.4 | 1.2 | 0.9 | △ | 0.7 | △ | 8.5 | 1.6 | 6.3 |
| 8月 | △ | 0.5 | 2.8 | 4.5 | 4.3 | △ | 1.6 | 0.7 | | 0.2 | 3.6 | 5.9 |
| 9月 | △ | 1.0 | 1.3 | 1.8 | 1.6 | △ | 1.7 | 0.6 | | 3.4 | 0.2 | 5.6 |
| 10月 | △ | 3.7 | △ | 1.1 | △ | 0.4 | 0.1 | 2.0 | △ | 9.0 | △ | 2.4 |
| 11月 | 0.3 | | 2.4 | 3.3 | 3.5 | 0.2 | 1.9 | △ | 1.2 | 3.3 | 5.8 | 6.2 |
| 12月 | △ | 0.5 | 1.8 | 2.8 | 3.0 | △ | 0.1 | △ | 0.9 | △ | 0.1 | 4.8 |
| 7年 1月 | △ | 1.8 | 0.3 | 4.9 | 3.6 | 1.3 | 4.1 | | 1.5 | 5.0 | 3.4 | 6.3 |
| 2月 | △ | 3.6 | △ | 0.3 | 1.9 | △ | 1.8 | 0.3 | △ | 3.5 | 5.6 | 0.2 |
| 3月 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 備考 | 旧大型小売店販売額 | | | | | | | | | | | |
| 資料 出所 | 経済産業省「商業動態統計」 | | | | | | | | | | | |

※四半期値のI期は1～3月期、II期は4～6月期、III期は7～9月期、IV期は10～12月期を表す。

※令和2年3月分から調査対象事務所の見直しを行ったため、令和2年2月分以前の月間販売額などとの間に不連続が生じています。
前年(同期、同月)比は、ギャップ調整のためリンク係数で処理した数値で計算しています。

| 区分 | 個人消費 | | | | 建設需要 | | | | | |
|--------|--------------|--------|-------------|-------|------------|---------|------------|---------|---------------|---------|
| | 5 ホームセンター販売額 | | 6 乗用車新規登録台数 | | 7 新設住宅着工戸数 | | 8 公共工事請負金額 | | 9 業務用建築物着工工事費 | |
| 年月 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 |
| | (百万円) | (億円) | (台) | (千台) | (戸) | (戸) | (百万円) | (億円) | (百万円) | (億円) |
| 令和4年 | 72,018 | 33,420 | 52,822 | 3,443 | 9,330 | 859,529 | 507,339 | 139,937 | 140,290 | 101,656 |
| 5年 | 69,318 | 33,411 | 60,987 | 3,988 | 8,444 | 819,633 | 423,219 | 147,405 | 148,349 | 107,032 |
| 6年 | 66,571 | 33,988 | 55,313 | 3,721 | 7,517 | 792,070 | 389,695 | 152,054 | 181,499 | 110,261 |
| 5年 IV | 18,476 | 8,880 | 14,674 | 979 | 2,189 | 202,593 | 68,320 | 25,773 | 54,140 | 31,351 |
| 6年 I | 14,944 | 7,470 | 14,681 | 967 | 1,547 | 182,276 | 92,116 | 30,894 | 32,186 | 27,847 |
| II | 18,130 | 8,981 | 12,277 | 831 | 2,236 | 208,750 | 145,706 | 57,423 | 59,281 | 28,299 |
| III | 16,059 | 8,566 | 14,581 | 976 | 2,169 | 203,381 | 99,145 | 38,765 | 47,880 | 28,020 |
| IV | 17,438 | 8,972 | 13,774 | 947 | 1,565 | 197,663 | 57,707 | 26,072 | 42,152 | 26,094 |
| 5年 11月 | 5,718 | 2,756 | 5,263 | 343 | 898 | 66,238 | 11,035 | 7,647 | 20,082 | 8,569 |
| 12月 | 6,934 | 3,322 | 4,258 | 301 | 595 | 64,586 | 26,197 | 7,193 | 18,865 | 11,415 |
| 6年 1月 | 5,095 | 2,444 | 4,059 | 285 | 510 | 58,849 | 21,237 | 5,734 | 9,251 | 10,051 |
| 2月 | 4,451 | 2,278 | 4,298 | 298 | 559 | 59,162 | 13,401 | 8,917 | 10,118 | 8,045 |
| 3月 | 5,398 | 2,747 | 6,324 | 384 | 478 | 64,265 | 57,478 | 16,243 | 12,817 | 9,751 |
| 4月 | 6,229 | 3,022 | 3,908 | 258 | 796 | 76,583 | 47,739 | 24,324 | 8,597 | 12,687 |
| 5月 | 6,125 | 3,070 | 3,841 | 261 | 661 | 65,882 | 32,959 | 15,901 | 9,721 | 7,219 |
| 6月 | 5,776 | 2,888 | 4,528 | 311 | 779 | 66,285 | 65,008 | 17,197 | 40,964 | 8,393 |
| 7月 | 5,649 | 2,977 | 5,034 | 338 | 861 | 68,014 | 43,605 | 15,307 | 18,837 | 8,556 |
| 8月 | 5,614 | 2,984 | 3,921 | 271 | 547 | 66,819 | 27,945 | 10,706 | 8,316 | 10,639 |
| 9月 | 4,796 | 2,605 | 5,626 | 366 | 761 | 68,548 | 27,595 | 12,752 | 20,728 | 8,825 |
| 10月 | 5,214 | 2,709 | 5,013 | 337 | 341 | 69,669 | 26,043 | 11,288 | 15,005 | 10,321 |
| 11月 | 5,484 | 2,834 | 5,010 | 330 | 536 | 65,037 | 15,970 | 7,999 | 11,582 | 8,644 |
| 12月 | 6,740 | 3,428 | 3,751 | 280 | 688 | 62,957 | 15,694 | 6,785 | 15,565 | 7,129 |
| 7年 1月 | 4,752 | 2,458 | 4,683 | 328 | 400 | 56,134 | 23,271 | 5,662 | 34,292 | 7,146 |
| 2月 | 4,350 | 2,286 | 4,947 | 354 | 501 | 60,583 | 17,763 | 6,914 | 14,876 | 9,246 |
| 3月 | - | - | 6,939 | 420 | - | - | 46,097 | 17,220 | - | - |

| | 対前年同月(期)比(%) | | | | | | | | | | 対前年同月(期)比(%) | |
|--------|--|-------|--------|--------|-------------------|--------|-----------------------|--------|-----------------------------|--------|--------------|--|
| 令和4年 | △ 0.2 | △ 1.4 | △ 6.7 | △ 6.2 | △ 4.7 | △ 0.4 | △ 15.9 | △ 0.4 | △ 59.7 | △ 4.3 | | |
| 5年 | △ 3.7 | △ 0.9 | △ 15.5 | △ 15.8 | △ 9.5 | △ 4.6 | △ 16.6 | △ 5.3 | △ 5.7 | △ 5.3 | | |
| 6年 | △ 4.0 | △ 1.2 | △ 9.3 | △ 0.0 | △ 11.0 | △ 3.4 | △ 7.9 | △ 3.2 | △ 22.3 | △ 3.0 | | |
| 5年 IV | △ 3.0 | △ 0.4 | △ 12.6 | △ 10.3 | △ 4.2 | △ 6.3 | △ 16.6 | △ 8.3 | △ 32.8 | △ 13.8 | | |
| 6年 I | △ 3.3 | △ 1.0 | △ 18.6 | △ 16.1 | △ 12.9 | △ 9.6 | △ 18.4 | △ 5.2 | △ 33.5 | △ 11.2 | | |
| II | △ 1.6 | △ 2.1 | △ 12.0 | △ 6.9 | △ 4.7 | △ 0.4 | △ 12.5 | △ 8.8 | △ 158.0 | △ 1.6 | | |
| III | △ 5.3 | △ 2.7 | △ 1.8 | △ 1.2 | △ 7.5 | △ 2.0 | △ 3.0 | △ 2.2 | △ 110.0 | △ 1.0 | | |
| IV | △ 5.6 | △ 1.0 | △ 6.1 | △ 3.2 | △ 28.5 | △ 2.4 | △ 15.5 | △ 1.2 | △ 22.1 | △ 6.9 | | |
| 5年 11月 | △ 2.3 | △ 3.1 | △ 15.5 | △ 11.7 | △ 24.9 | △ 8.5 | △ 36.1 | △ 9.9 | △ 216.0 | △ 8.4 | | |
| 12月 | △ 7.3 | △ 2.2 | △ 8.1 | △ 6.1 | △ 24.7 | △ 4.0 | △ 50.5 | △ 14.5 | △ 187.5 | △ 44.3 | | |
| 6年 1月 | △ 5.5 | △ 1.0 | △ 16.6 | △ 10.8 | △ 3.8 | △ 7.5 | △ 20.3 | △ 12.7 | △ 8.0 | △ 15.4 | | |
| 2月 | △ 2.1 | △ 1.3 | △ 16.3 | △ 16.3 | △ 4.0 | △ 8.2 | △ 61.8 | △ 0.7 | △ 52.7 | △ 6.5 | | |
| 3月 | △ 2.1 | △ 2.5 | △ 21.2 | △ 19.6 | △ 28.0 | △ 12.8 | △ 4.6 | △ 6.2 | △ 30.6 | △ 55.9 | | |
| 4月 | △ 1.3 | △ 0.9 | △ 13.3 | △ 10.7 | △ 0.6 | △ 13.9 | △ 6.5 | △ 18.8 | △ 12.8 | △ 24.2 | | |
| 5月 | △ 4.3 | △ 1.0 | △ 8.6 | △ 3.9 | △ 5.8 | △ 5.3 | △ 54.7 | △ 12.3 | △ 29.8 | △ 1.6 | | |
| 6月 | △ 1.1 | △ 4.6 | △ 13.8 | △ 6.1 | △ 9.9 | △ 6.7 | △ 32.8 | △ 5.3 | △ 627.9 | △ 4.2 | | |
| 7月 | △ 9.2 | △ 1.5 | △ 5.6 | △ 5.5 | △ 9.1 | △ 0.2 | △ 0.6 | △ 10.9 | △ 216.5 | △ 10.0 | | |
| 8月 | △ 2.1 | △ 7.9 | △ 4.6 | △ 3.2 | △ 29.7 | △ 5.1 | △ 1.6 | △ 3.9 | △ 25.8 | △ 35.1 | | |
| 9月 | △ 4.2 | △ 2.2 | △ 3.3 | △ 0.8 | △ 2.1 | △ 0.6 | △ 10.9 | △ 1.9 | △ 268.0 | △ 13.2 | | |
| 10月 | △ 10.5 | △ 3.3 | △ 2.7 | △ 1.0 | △ 51.0 | △ 2.9 | △ 16.2 | △ 3.2 | △ 1.2 | △ 9.2 | | |
| 11月 | △ 4.1 | △ 2.8 | △ 4.8 | △ 3.9 | △ 40.3 | △ 1.8 | △ 44.7 | △ 4.6 | △ 42.3 | △ 0.9 | | |
| 12月 | △ 2.8 | △ 3.2 | △ 11.9 | △ 7.0 | △ 15.6 | △ 2.5 | △ 40.1 | △ 5.7 | △ 17.5 | △ 37.5 | | |
| 7年 1月 | △ 6.7 | △ 0.6 | △ 15.4 | △ 15.0 | △ 21.6 | △ 4.6 | △ 9.6 | △ 1.3 | △ 270.7 | △ 28.9 | | |
| 2月 | △ 2.3 | △ 0.3 | △ 15.1 | △ 18.9 | △ 10.4 | △ 2.4 | △ 32.6 | △ 22.5 | △ 47.0 | △ 14.9 | | |
| 3月 | - | - | △ 9.7 | △ 9.5 | - | - | △ 19.8 | △ 6.0 | - | - | | |
| 備考 | 乗用車、軽自動車の計 | | | | 持家、貸家、給与住宅、分譲住宅の計 | | 年表示は、年度ベースの機関と地方の機関の計 | | 全建築物から居住専用住宅、居住産業併用住宅を除いたもの | | | |
| 資料出所 | 経済産業省「商業動態統計」 東北運輸局 全国軽自動車販売連合会 資料 | | | | 国土交通省「住宅着工統計」 | | 東日本建設保証㈱「公共工事前払金保証統計」 | | 国土交通省「建築着工統計」 | | | |

| 区分 | 生産活動 | | | | | | | | | | | |
|--------|------------|-------|-------|-------|------------|-------|-------|-------|------------|-------|-------|-------|
| | 10 鉱工業生産指数 | | | | 11 鉱工業出荷指数 | | | | 12 鉱工業在庫指数 | | | |
| | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 |
| 年月 | 季調値 | 季調値 | 原指数 | 原指数 | 季調値 | 季調値 | 原指数 | 原指数 | 季調値 | 季調値 | 原指数 | 原指数 |
| 令和4年 | - | - | 104.1 | 105.3 | - | - | 107.6 | 103.9 | - | - | 107.2 | 101.2 |
| 5年 | - | - | 103.8 | 103.9 | - | - | 109.0 | 103.2 | - | - | 128.8 | 104.1 |
| 6年 | - | - | 103.6 | 101.2 | - | - | 111.1 | 99.9 | - | - | 130.5 | 102.2 |
| 5年 IV | 102.6 | 104.4 | 105.4 | 106.5 | 108.0 | 103.6 | 111.1 | 106.1 | 132.8 | 103.3 | 134.0 | 103.2 |
| 6年 I | 105.3 | 99.0 | 104.9 | 99.9 | 114.9 | 97.5 | 115.7 | 98.7 | 134.6 | 102.4 | 136.4 | 101.5 |
| II | 104.8 | 101.1 | 101.7 | 99.0 | 112.6 | 100.7 | 108.1 | 97.3 | 131.0 | 102.5 | 128.9 | 102.8 |
| III | 101.9 | 101.4 | 102.4 | 100.9 | 108.7 | 100.0 | 108.2 | 99.8 | 128.5 | 102.3 | 127.8 | 103.0 |
| IV | 101.6 | 101.8 | 105.5 | 104.9 | 108.2 | 100.0 | 112.2 | 103.6 | 127.8 | 101.6 | 128.9 | 101.6 |
| 5年 11月 | 95.7 | 103.8 | 98.7 | 106.9 | 104.0 | 102.8 | 106.8 | 105.6 | 131.4 | 103.6 | 132.3 | 105.3 |
| 12月 | 105.9 | 105.0 | 108.5 | 106.4 | 111.8 | 104.4 | 115.0 | 107.5 | 134.0 | 102.7 | 135.4 | 100.7 |
| 6年 1月 | 102.3 | 97.7 | 97.9 | 92.4 | 110.2 | 96.5 | 106.5 | 90.4 | 134.7 | 102.0 | 138.0 | 102.2 |
| 2月 | 107.6 | 98.0 | 103.9 | 97.2 | 119.6 | 96.1 | 114.2 | 95.7 | 132.8 | 102.3 | 135.4 | 102.7 |
| 3月 | 106.0 | 101.4 | 113.0 | 110.0 | 114.8 | 100.0 | 126.5 | 110.1 | 136.3 | 102.9 | 135.9 | 99.6 |
| 4月 | 108.0 | 100.8 | 105.1 | 100.5 | 115.3 | 99.7 | 114.4 | 98.5 | 136.7 | 102.4 | 131.7 | 100.7 |
| 5月 | 102.6 | 101.9 | 96.3 | 97.3 | 112.4 | 102.8 | 102.2 | 94.9 | 127.6 | 102.7 | 126.0 | 104.1 |
| 6月 | 103.9 | 100.7 | 103.7 | 99.3 | 110.1 | 99.5 | 107.6 | 98.4 | 128.7 | 102.4 | 129.0 | 103.5 |
| 7月 | 103.0 | 102.5 | 108.3 | 107.8 | 114.0 | 101.0 | 118.2 | 106.3 | 128.5 | 102.5 | 127.2 | 104.4 |
| 8月 | 103.1 | 100.5 | 95.3 | 91.4 | 106.9 | 99.1 | 98.0 | 90.3 | 128.3 | 102.1 | 126.8 | 103.1 |
| 9月 | 99.5 | 101.2 | 103.5 | 103.6 | 105.3 | 99.9 | 108.5 | 102.9 | 128.6 | 102.3 | 129.5 | 101.5 |
| 10月 | 104.6 | 103.0 | 109.1 | 107.2 | 110.0 | 101.1 | 115.2 | 105.3 | 128.1 | 102.2 | 129.2 | 102.7 |
| 11月 | 97.5 | 101.3 | 100.2 | 103.4 | 105.6 | 99.5 | 107.5 | 101.4 | 128.9 | 101.4 | 129.8 | 103.2 |
| 12月 | 102.8 | 101.0 | 107.2 | 104.1 | 109.0 | 99.5 | 114.0 | 104.2 | 126.4 | 101.1 | 127.7 | 98.8 |
| 7年 1月 | 100.3 | 99.9 | 96.0 | 94.4 | 103.3 | 98.5 | 99.9 | 92.3 | 121.1 | 102.6 | 124.1 | 102.8 |
| 2月 | 97.9 | 102.2 | 94.5 | 97.3 | 101.8 | 101.5 | 97.2 | 97.1 | 125.8 | 100.9 | 128.3 | 101.3 |
| 3月 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |

| | 対前月(期)比 | | 対前年同月(期)比(%) | | 対前月(期)比 | | 対前年同月(期)比(%) | | 対前月(期)比 | | 対前年同月(期)比(%) | |
|----------|------------------------------------|-------|--------------|-------|-----------------------------|-------|--------------|-------|-----------------------------|-------|--------------|-------|
| 令和4年 | - | - | 0.0 | △ 0.1 | - | - | 3.4 | △ 0.5 | - | - | 12.6 | 5.3 |
| 5年 | - | - | △ 0.3 | △ 1.3 | - | - | 1.3 | △ 0.7 | - | - | 20.1 | 2.9 |
| 6年 | - | - | △ 0.2 | △ 2.6 | - | - | 1.9 | △ 3.2 | - | - | 1.3 | △ 1.8 |
| 5年 IV | △ 1.7 | 1.1 | △ 3.4 | △ 0.7 | △ 1.6 | 0.6 | △ 3.6 | △ 0.3 | 0.5 | △ 1.2 | 15.9 | 0.4 |
| 6年 I | 2.6 | △ 5.2 | 0.7 | △ 3.9 | 6.4 | △ 5.9 | 2.8 | △ 4.6 | 1.4 | △ 0.9 | 10.0 | △ 1.5 |
| II | △ 0.5 | 2.1 | 0.7 | △ 3.3 | △ 2.0 | 3.3 | 4.6 | △ 3.1 | △ 2.7 | 0.1 | 2.5 | △ 2.4 |
| III | △ 2.8 | 0.3 | △ 2.2 | △ 1.8 | △ 3.5 | △ 0.7 | △ 0.6 | △ 3.0 | △ 1.9 | △ 0.2 | △ 2.8 | △ 1.9 |
| IV | △ 0.3 | 0.4 | 0.1 | △ 1.5 | △ 0.5 | 0.0 | 1.0 | △ 2.4 | △ 0.5 | △ 0.7 | △ 3.8 | △ 1.6 |
| 5年 11月 | △ 10.0 | △ 0.6 | △ 10.1 | △ 1.6 | △ 4.0 | △ 0.8 | △ 7.0 | △ 1.7 | △ 1.3 | 0.0 | 15.3 | 0.9 |
| 12月 | 10.7 | 1.2 | △ 1.2 | △ 1.1 | 7.5 | 1.6 | △ 1.4 | 0.2 | 2.0 | △ 0.9 | 14.6 | △ 0.5 |
| 6年 1月 | △ 3.4 | △ 7.0 | △ 1.0 | △ 1.5 | △ 1.4 | △ 7.6 | △ 0.8 | △ 1.8 | 0.5 | △ 0.7 | 11.9 | △ 1.7 |
| 2月 | 5.2 | 0.3 | 6.1 | △ 3.7 | 8.5 | △ 0.4 | 8.8 | △ 4.6 | △ 1.4 | 0.3 | 9.3 | △ 1.7 |
| 3月 | △ 1.5 | 3.5 | △ 2.5 | △ 6.2 | △ 4.0 | 4.1 | 0.9 | △ 6.8 | 2.6 | 0.6 | 9.0 | △ 1.0 |
| 4月 | 1.9 | △ 0.6 | 5.4 | △ 2.0 | 0.4 | △ 0.3 | 10.1 | △ 1.5 | 0.3 | △ 0.5 | 6.4 | △ 2.4 |
| 5月 | △ 5.0 | 1.1 | 0.4 | 0.7 | △ 2.5 | 3.1 | 6.5 | 1.1 | △ 6.7 | 0.3 | △ 0.6 | △ 2.1 |
| 6月 | 1.3 | △ 1.2 | △ 3.4 | △ 8.2 | △ 2.0 | △ 3.2 | △ 2.3 | △ 8.3 | 0.9 | △ 0.3 | 1.9 | △ 2.6 |
| 7月 | △ 0.9 | 1.8 | 2.1 | 2.6 | 3.5 | 1.5 | 9.4 | 1.8 | 0.2 | 0.1 | △ 4.4 | △ 2.4 |
| 8月 | 0.1 | △ 2.0 | △ 2.7 | △ 4.9 | △ 6.2 | △ 1.9 | △ 6.3 | △ 6.4 | △ 0.2 | △ 0.4 | △ 1.9 | △ 2.1 |
| 9月 | △ 3.5 | 0.7 | △ 6.0 | △ 3.2 | △ 1.5 | 0.8 | △ 4.6 | △ 4.5 | 0.2 | 0.2 | △ 2.0 | △ 1.2 |
| 10月 | 5.1 | 1.8 | 0.1 | 0.8 | 4.5 | 1.2 | 3.2 | 0.0 | △ 0.4 | △ 0.1 | △ 3.7 | △ 1.0 |
| 11月 | △ 6.8 | △ 1.7 | 1.5 | △ 3.3 | △ 4.0 | △ 1.6 | 0.7 | △ 4.0 | 0.6 | △ 0.8 | △ 1.9 | △ 2.0 |
| 12月 | 5.4 | △ 0.3 | △ 1.2 | △ 2.2 | 3.2 | 0.0 | △ 0.9 | △ 3.1 | △ 1.9 | △ 0.3 | △ 5.7 | △ 1.9 |
| 7年 1月 | △ 2.4 | △ 1.1 | △ 1.9 | 2.2 | △ 5.2 | △ 1.0 | △ 6.2 | 2.1 | △ 4.2 | 1.5 | △ 10.1 | 0.6 |
| 2月 | △ 2.4 | 2.3 | △ 9.0 | 0.1 | △ 1.5 | 3.0 | △ 14.9 | 1.5 | 3.9 | △ 1.7 | △ 5.2 | △ 1.4 |
| 3月 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 備考 | 福島県:令和2年=100 全国:令和2年=100 | | | | 福島県:令和2年=100 全国:令和2年=100 | | | | 福島県:令和2年=100 全国:令和2年=100 | | | |
| 資料 出所 | 福島県統計課「福島県鉱工業指数月報」 経済産業省「鉱工業指数」 | | | | | | | | | | | |

| 区分 | 雇用・労働 | | | | | | | | | |
|--------|-----------|------|-----------|------|----------|-------|-----------|-------|---------------|---------|
| | 13 新規求人倍率 | | 14 有効求人倍率 | | 15 有効求人数 | | 16 有効求職者数 | | 17 雇用保険受給者実人員 | |
| 年月 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 |
| | (倍) | (倍) | (倍) | (倍) | (人) | (千人) | (人) | (千人) | (人) | (千人) |
| 令和4年 | 2.16 | 2.26 | 1.42 | 1.28 | 40,113 | 2,474 | 28,257 | 1,936 | 6,219 | 407,006 |
| 5年 | 2.03 | 2.29 | 1.39 | 1.31 | 39,492 | 2,497 | 28,326 | 1,910 | 6,031 | 419,555 |
| 6年 | 1.92 | 2.25 | 1.27 | 1.25 | 36,733 | 2,414 | 28,887 | 1,930 | 6,257 | 427,061 |
| 5年 IV | 2.01 | 2.26 | 1.37 | 1.28 | 39,402 | 2,481 | 27,025 | 1,864 | 6,083 | 427,429 |
| 6年 I | 1.98 | 2.29 | 1.31 | 1.27 | 39,354 | 2,508 | 28,613 | 1,893 | 5,627 | 391,590 |
| II | 1.84 | 2.22 | 1.27 | 1.25 | 35,522 | 2,366 | 30,724 | 2,041 | 6,264 | 418,789 |
| III | 1.90 | 2.25 | 1.26 | 1.25 | 35,318 | 2,354 | 28,694 | 1,924 | 6,960 | 472,427 |
| IV | 1.93 | 2.26 | 1.24 | 1.25 | 36,737 | 2,426 | 27,515 | 1,861 | 6,178 | 425,437 |
| 5年 11月 | 1.98 | 2.26 | 1.37 | 1.27 | 39,642 | 2,481 | 27,096 | 1,874 | 6,140 | 425,738 |
| 12月 | 1.90 | 2.25 | 1.34 | 1.27 | 38,801 | 2,454 | 26,179 | 1,796 | 5,668 | 404,548 |
| 6年 1月 | 2.01 | 2.27 | 1.31 | 1.27 | 38,500 | 2,468 | 26,967 | 1,835 | 5,767 | 406,521 |
| 2月 | 1.93 | 2.26 | 1.29 | 1.26 | 40,186 | 2,543 | 28,829 | 1,903 | 5,661 | 392,228 |
| 3月 | 2.01 | 2.34 | 1.32 | 1.27 | 39,377 | 2,514 | 30,044 | 1,941 | 5,453 | 376,020 |
| 4月 | 1.86 | 2.21 | 1.29 | 1.26 | 36,588 | 2,400 | 31,111 | 2,034 | 5,822 | 392,935 |
| 5月 | 1.82 | 2.20 | 1.27 | 1.25 | 35,380 | 2,363 | 31,109 | 2,068 | 6,436 | 430,881 |
| 6月 | 1.85 | 2.25 | 1.26 | 1.24 | 34,597 | 2,336 | 29,951 | 2,021 | 6,535 | 432,550 |
| 7月 | 1.91 | 2.24 | 1.26 | 1.25 | 35,122 | 2,365 | 29,294 | 1,963 | 7,275 | 486,765 |
| 8月 | 1.93 | 2.30 | 1.26 | 1.24 | 34,941 | 2,337 | 28,299 | 1,907 | 6,878 | 471,568 |
| 9月 | 1.86 | 2.20 | 1.26 | 1.25 | 35,890 | 2,361 | 28,488 | 1,903 | 6,728 | 458,949 |
| 10月 | 1.95 | 2.25 | 1.25 | 1.25 | 37,086 | 2,438 | 28,609 | 1,923 | 6,606 | 449,626 |
| 11月 | 1.91 | 2.25 | 1.24 | 1.25 | 36,737 | 2,429 | 27,531 | 1,873 | 5,990 | 414,249 |
| 12月 | 1.92 | 2.27 | 1.24 | 1.25 | 36,387 | 2,411 | 26,406 | 1,787 | 5,938 | 412,437 |
| 7年 1月 | 2.13 | 2.32 | 1.27 | 1.26 | 37,120 | 2,425 | 26,784 | 1,813 | 5,821 | 409,898 |
| 2月 | 2.03 | 2.30 | 1.26 | 1.24 | 38,267 | 2,456 | 28,095 | 1,856 | 5,439 | 389,565 |
| 3月 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |

| | 対前月(期) (ポイント) | | | | 対前年同月(期)比(%) | | | | 対前年同月(期)比(%) | | | |
|--------|--|--------|--------|--------|--------------|-------|-------|-------|--------------|--------------|-----|----|
| | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 |
| 令和4年 | 0.21 | 0.24 | 0.14 | 0.15 | 11.6 | 12.7 | 0.4 | 0.7 | 3.8 | 9.4 | | |
| 5年 | △ 0.13 | △ 0.03 | △ 0.03 | 0.03 | △ 1.5 | 0.9 | 0.2 | △ 1.3 | △ 3.0 | 3.1 | | |
| 6年 | △ 0.11 | △ 0.04 | △ 0.12 | △ 0.06 | △ 7.0 | △ 3.3 | 2.0 | 1.1 | 3.8 | 1.8 | | |
| 5年 IV | △ 0.01 | △ 0.01 | △ 0.02 | △ 0.02 | △ 3.4 | △ 2.7 | 1.4 | 2.1 | 2.7 | 6.2 | | |
| 6年 I | △ 0.03 | 0.03 | △ 0.06 | △ 0.01 | △ 7.1 | △ 3.7 | 0.6 | 1.8 | 2.6 | 4.0 | | |
| II | △ 0.14 | △ 0.07 | △ 0.04 | △ 0.02 | △ 7.7 | △ 3.7 | 2.4 | 1.8 | 5.9 | 3.0 | | |
| III | 0.06 | 0.03 | △ 0.01 | 0.00 | △ 6.4 | △ 3.7 | 3.1 | 0.7 | 4.8 | 1.0 | | |
| IV | 0.03 | 0.01 | △ 0.02 | 0.00 | △ 6.8 | △ 2.2 | 1.8 | △ 0.1 | 1.6 | △ 0.5 | | |
| 5年 11月 | △ 0.18 | 0.00 | △ 0.02 | △ 0.02 | △ 1.2 | △ 3.3 | 1.1 | 1.8 | 3.6 | 6.0 | | |
| 12月 | △ 0.08 | △ 0.01 | △ 0.03 | 0.00 | △ 5.0 | △ 3.1 | 3.3 | 2.9 | 1.1 | 4.5 | | |
| 6年 1月 | △ 0.11 | 0.02 | △ 0.03 | 0.00 | △ 8.3 | △ 3.7 | 2.6 | 3.0 | 2.4 | 5.6 | | |
| 2月 | △ 0.08 | △ 0.01 | △ 0.02 | △ 0.01 | △ 6.9 | △ 3.1 | 1.4 | 2.4 | 4.4 | 5.7 | | |
| 3月 | 0.08 | 0.08 | 0.03 | 0.01 | △ 6.1 | △ 4.4 | △ 2.0 | 0.0 | 1.1 | 0.6 | | |
| 4月 | △ 0.15 | △ 0.13 | △ 0.03 | △ 0.01 | △ 6.6 | △ 3.6 | 2.0 | 1.7 | 10.2 | 6.6 | | |
| 5月 | △ 0.04 | △ 0.01 | △ 0.02 | △ 0.01 | △ 6.7 | △ 3.0 | 3.6 | 2.4 | 5.5 | 4.3 | | |
| 6月 | 0.03 | 0.05 | △ 0.01 | △ 0.01 | △ 9.8 | △ 4.4 | 1.7 | 1.4 | 2.8 | △ 1.2 | | |
| 7月 | 0.06 | △ 0.01 | 0.00 | 0.01 | △ 6.6 | △ 2.5 | 4.2 | 2.2 | 9.9 | 4.6 | | |
| 8月 | 0.02 | 0.06 | 0.00 | △ 0.01 | △ 7.1 | △ 4.6 | 1.8 | 0.0 | △ 0.0 | △ 2.7 | | |
| 9月 | △ 0.07 | △ 0.10 | 0.00 | 0.01 | △ 5.4 | △ 3.9 | 3.3 | △ 0.0 | 4.7 | 1.3 | | |
| 10月 | 0.09 | 0.05 | △ 0.01 | 0.00 | △ 6.7 | △ 2.8 | 2.9 | 0.1 | 2.6 | △ 0.5 | | |
| 11月 | △ 0.04 | 0.00 | △ 0.01 | 0.00 | △ 7.3 | △ 2.1 | 1.6 | △ 0.0 | △ 2.4 | △ 2.7 | | |
| 12月 | 0.01 | 0.02 | 0.00 | 0.00 | △ 6.2 | △ 1.8 | 0.9 | △ 0.5 | 4.8 | 2.0 | | |
| 7年 1月 | 0.21 | 0.05 | 0.03 | 0.01 | △ 3.6 | △ 1.7 | △ 0.7 | △ 1.2 | 0.9 | 0.8 | | |
| 2月 | △ 0.10 | △ 0.02 | △ 0.01 | △ 0.02 | △ 4.8 | △ 3.4 | △ 2.5 | △ 2.5 | △ 3.9 | △ 0.7 | | |
| 3月 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | | |
| 備考 | 学卒を除きパートを含む。 新規、有効求人倍率の年値は原数値、各月の値は季節調整値 四半期値は各期ごとの平均 | | | | | | | | | 四半期値は各期ごとの平均 | | |
| 資料出所 | 福島労働局職業安定部「最近の雇用失業情勢について」、「雇用失業情勢」 | | | | | | | | | | | |

| 区分 | 雇用・労働 | | | | | | | | 物価 |
|--------|---------------------|-------|------------------|-------|-----------|-------|--------------------|------|-----------------|
| | 18 現金給与総額 指数(名目) | | 19 所定外労働 時間指数 | | 20 常用雇用指数 | | 21 パートタイム 労働者比率 | | 22 国内企 業物価指数 |
| 年月 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 全国 |
| | | | | | | | (%) | (%) | |
| 令和4年 | 105.7 | 102.3 | 119.2 | 110.0 | 98.6 | 102.0 | 26.0 | 31.6 | 114.9 |
| 5年 | 102.5 | 103.5 | 111.7 | 109.0 | 100.0 | 103.1 | 26.7 | 32.2 | 119.9 |
| 6年 | 106.0 | 109.2 | 95.7 | 109.3 | 100.4 | 104.3 | 25.8 | 30.9 | 122.6 |
| 5年 IV | 117.1 | 119.5 | 115.6 | 111.3 | 100.8 | 104.1 | 27.1 | 32.7 | 119.9 |
| 6年 I | 90.4 | 91.2 | 95.7 | 109.4 | 100.1 | 103.0 | 26.2 | 30.9 | 120.6 |
| II | 107.4 | 114.3 | 93.6 | 109.8 | 100.3 | 104.3 | 26.0 | 30.6 | 122.2 |
| III | 104.2 | 103.7 | 94.0 | 106.2 | 100.6 | 104.8 | 25.3 | 30.8 | 123.3 |
| IV | 122.0 | 127.6 | 99.3 | 111.9 | 100.5 | 105.1 | 25.5 | 31.1 | 124.5 |
| 5年 11月 | 90.8 | 91.1 | 118.1 | 112.0 | 101.0 | 104.2 | 27.1 | 32.7 | 119.9 |
| 12月 | 172.9 | 179.8 | 112.8 | 109.8 | 100.8 | 104.3 | 27.3 | 32.8 | 120.2 |
| 6年 1月 | 91.1 | 90.3 | 91.5 | 104.3 | 100.5 | 103.2 | 26.5 | 30.9 | 120.3 |
| 2月 | 89.5 | 88.3 | 95.7 | 109.8 | 100.1 | 103.1 | 26.1 | 30.9 | 120.5 |
| 3月 | 90.7 | 94.9 | 100.0 | 114.1 | 99.7 | 102.7 | 26.1 | 30.9 | 120.9 |
| 4月 | 89.7 | 92.9 | 97.9 | 114.1 | 100.2 | 103.9 | 25.8 | 30.5 | 121.5 |
| 5月 | 92.4 | 93.4 | 91.5 | 106.5 | 100.2 | 104.3 | 25.9 | 30.7 | 122.4 |
| 6月 | 140.0 | 156.7 | 91.5 | 108.7 | 100.5 | 104.6 | 26.2 | 30.7 | 122.7 |
| 7月 | 126.7 | 126.6 | 95.7 | 109.8 | 100.6 | 104.9 | 25.2 | 30.8 | 123.4 |
| 8月 | 95.4 | 93.0 | 89.4 | 101.1 | 100.7 | 104.8 | 25.3 | 30.8 | 123.1 |
| 9月 | 90.5 | 91.6 | 96.8 | 107.6 | 100.5 | 104.7 | 25.3 | 30.7 | 123.5 |
| 10月 | 90.7 | 91.9 | 98.9 | 113.0 | 100.4 | 104.9 | 25.5 | 31.0 | 124.0 |
| 11月 | 98.5 | 96.9 | 101.1 | 113.0 | 100.5 | 105.1 | 25.4 | 31.1 | 124.4 |
| 12月 | 176.8 | 193.9 | 97.9 | 109.8 | 100.7 | 105.2 | 25.7 | 31.2 | 125.0 |
| 7年 1月 | 90.3 | 91.9 | 87.2 | 103.3 | 100.0 | 105.0 | 26.3 | 31.4 | 125.3 |
| 2月 | 87.4 | 91.0 | 93.6 | 105.4 | 100.2 | 104.8 | 26.2 | 31.5 | 125.5 |
| 3月 | | | | | | | | | 126.0 |

| | 対前月(期) (ポイント) | | | | | | | | 対前年同月(期)比(%) |
|----------|---|-----|--------|-------|-------|-----|-------|-------|------------------|
| 令和4年 | 5.1 | 2.0 | 9.9 | 4.6 | 0.4 | 0.8 | 1.1 | 0.3 | 9.8 |
| 5年 | △ 3.0 | 1.2 | △ 6.3 | △ 0.9 | 1.4 | 1.9 | △ 0.7 | △ 0.6 | 4.4 |
| 6年 | 1.5 | 2.8 | △ 15.8 | △ 2.7 | 0.4 | 1.2 | △ 0.9 | △ 1.3 | 2.3 |
| 5年 IV | △ 3.1 | 0.9 | △ 8.7 | △ 2.5 | 1.8 | 1.3 | 0.9 | 0.4 | 0.7 |
| 6年 I | 1.5 | 3.6 | △ 13.7 | △ 0.0 | 1.1 | 1.3 | △ 0.9 | △ 1.8 | 0.7 |
| II | 4.8 | 5.9 | △ 15.1 | 0.3 | 0.4 | 1.2 | △ 0.2 | △ 0.3 | 1.9 |
| III | 3.0 | 5.5 | △ 14.5 | 0.3 | 0.4 | 1.1 | △ 0.7 | 0.2 | 2.9 |
| IV | 4.2 | 6.7 | △ 14.1 | 0.6 | △ 0.2 | 0.9 | 0.2 | 0.3 | 3.8 |
| 5年 11月 | △ 0.2 | 0.7 | △ 6.7 | △ 1.8 | 2.1 | 2.1 | 0.3 | 0.2 | 0.6 |
| 12月 | △ 5.5 | 0.8 | △ 11.7 | △ 3.8 | 2.0 | 2.0 | 0.2 | 0.1 | 0.3 |
| 6年 1月 | 2.8 | 1.5 | △ 17.3 | △ 4.0 | 1.3 | 1.2 | △ 0.8 | △ 1.9 | 0.2 |
| 2月 | 2.3 | 1.4 | △ 14.3 | △ 2.0 | 1.1 | 1.3 | △ 0.4 | 0.0 | 0.7 |
| 3月 | △ 3.9 | 1.0 | △ 16.8 | △ 2.8 | 0.8 | 1.4 | 0.0 | 0.0 | 0.9 |
| 4月 | △ 0.4 | 1.6 | △ 17.1 | △ 2.8 | 0.4 | 1.2 | △ 0.3 | △ 0.4 | 0.9 |
| 5月 | 3.4 | 2.0 | △ 14.8 | △ 2.0 | 0.3 | 1.3 | 0.1 | 0.2 | 2.3 |
| 6月 | 5.0 | 4.5 | △ 18.1 | △ 2.9 | 0.6 | 1.1 | 0.3 | 0.0 | 2.6 |
| 7月 | 0.6 | 3.4 | △ 14.3 | △ 2.0 | 0.2 | 1.2 | △ 1.0 | 0.1 | 3.1 |
| 8月 | 1.1 | 2.8 | △ 17.6 | △ 3.1 | 0.5 | 1.2 | 0.1 | 0.1 | 2.6 |
| 9月 | 2.1 | 2.5 | △ 15.8 | △ 3.0 | 0.6 | 1.0 | 0.0 | △ 0.1 | 3.1 |
| 10月 | 1.8 | 2.2 | △ 15.5 | △ 2.8 | △ 0.1 | 1.0 | 0.2 | 0.3 | 3.7 |
| 11月 | 6.6 | 3.9 | △ 15.1 | △ 1.9 | △ 0.5 | 0.9 | △ 0.1 | 0.1 | 3.8 |
| 12月 | △ 1.2 | 4.4 | △ 14.0 | △ 2.8 | △ 0.1 | 0.9 | 0.3 | 0.1 | 4.0 |
| 7年 1月 | △ 0.9 | 1.8 | △ 4.7 | △ 1.0 | △ 0.5 | 1.7 | 0.6 | 0.2 | 4.2 |
| 2月 | △ 2.3 | 3.1 | △ 2.2 | △ 4.0 | 0.1 | 1.6 | △ 0.1 | 0.0 | 4.1 |
| 3月 | | | | | | | | | 4.2 |
| 備考 | 全産業5人以上 令和2年=100 | | | | | | | | 令和2年=100 総平均 |
| 資料 出所 | 福島県統計課「福島県の賃金、労働時間及び雇用の動き」 厚生労働省「毎月勤労統計」 | | | | | | | | 日本銀行「企業 物価指数」 |

| 区分 | 物価 | | | | 企業・金融 | | | | | | | |
|-------|------------|---------------|-------|---------------|---------|--------|--------|--------|-------------|--------|--------|--------|
| | 23 消費者物価指数 | | | | 24 企業倒産 | | | | 25 金融機関預貸残高 | | | |
| | 福島市 | | 全国 | | 福島県 | | 全国 | | 福島県 | | 全国 | |
| 年月 | 総合 | 生鮮食品 を除く総合 | 総合 | 生鮮食品 を除く総合 | 件数 | 負債総額 | 件数 | 負債総額 | 預金残高 | 貸出残高 | 預金残高 | 貸出残高 |
| | | | | | (件) | (百万円) | (件) | (億円) | (億円) | (億円) | (百億円) | (百億円) |
| 令和4年 | 102.2 | 102.1 | 102.3 | 102.1 | 66 | 12,483 | 6,428 | 23,314 | 102,381 | 48,178 | 93,677 | 58,846 |
| 5年 | 105.6 | 105.3 | 105.6 | 105.2 | 80 | 13,526 | 8,690 | 24,026 | 103,234 | 49,005 | 96,900 | 61,086 |
| 6年 | 108.4 | 107.8 | 108.5 | 107.9 | 122 | 17,048 | 10,006 | 23,436 | 103,768 | 50,284 | 99,138 | 63,980 |
| 5年Ⅳ | 107.2 | 106.6 | 106.9 | 106.4 | 26 | 4,247 | 2,410 | 5,061 | 103,234 | 49,005 | 96,900 | 61,086 |
| 6年Ⅰ | 107.1 | 106.5 | 107.0 | 106.6 | 30 | 4,714 | 2,319 | 3,610 | 104,490 | 49,436 | 99,093 | 61,918 |
| Ⅱ | 108.2 | 107.5 | 108.0 | 107.5 | 28 | 5,080 | 2,612 | 3,601 | 104,521 | 49,511 | 99,135 | 62,563 |
| Ⅲ | 108.6 | 108.2 | 108.9 | 108.4 | 35 | 3,993 | 2,483 | 10,154 | 103,548 | 49,725 | 98,430 | 62,657 |
| Ⅳ | 109.8 | 109.0 | 110.1 | 109.2 | 29 | 3,261 | 2,592 | 6,072 | 103,768 | 50,284 | 99,138 | 63,980 |
| 5年11月 | 107.1 | 106.7 | 106.9 | 106.4 | 6 | 733 | 807 | 949 | 102,959 | 48,989 | 97,675 | 60,673 |
| 12月 | 106.8 | 106.5 | 106.8 | 106.4 | 14 | 2,616 | 810 | 1,032 | 103,234 | 49,005 | 96,900 | 61,086 |
| 6年1月 | 107.0 | 106.4 | 106.9 | 106.4 | 8 | 1,678 | 701 | 791 | 102,962 | 48,878 | 97,340 | 61,143 |
| 2月 | 107.0 | 106.4 | 106.9 | 106.5 | 12 | 1,289 | 712 | 1,396 | 102,908 | 48,904 | 97,608 | 61,363 |
| 3月 | 107.3 | 106.8 | 107.2 | 106.8 | 10 | 1,747 | 906 | 1,423 | 104,490 | 49,436 | 99,093 | 61,918 |
| 4月 | 108.0 | 107.4 | 107.7 | 107.1 | 8 | 795 | 783 | 1,134 | 104,316 | 48,979 | 99,668 | 61,983 |
| 5月 | 108.2 | 107.5 | 108.1 | 107.5 | 12 | 2,648 | 1,009 | 1,368 | 103,946 | 49,467 | 99,340 | 62,178 |
| 6月 | 108.4 | 107.7 | 108.2 | 107.8 | 8 | 1,637 | 820 | 1,099 | 104,521 | 49,511 | 99,135 | 62,563 |
| 7月 | 108.4 | 108.2 | 108.6 | 108.3 | 13 | 989 | 953 | 7,813 | 103,894 | 49,540 | 99,059 | 62,620 |
| 8月 | 108.8 | 108.5 | 109.1 | 108.7 | 10 | 1,388 | 723 | 1,014 | 104,208 | 49,752 | 98,929 | 62,592 |
| 9月 | 108.6 | 108.0 | 108.9 | 108.2 | 12 | 1,616 | 807 | 1,328 | 103,548 | 49,725 | 98,430 | 62,657 |
| 10月 | 109.3 | 108.6 | 109.5 | 108.8 | 12 | 1,496 | 909 | 2,529 | 103,443 | 49,876 | 98,656 | 62,821 |
| 11月 | 109.7 | 109.0 | 110.0 | 109.2 | 12 | 1,506 | 841 | 1,602 | 103,561 | 50,235 | 99,298 | 63,326 |
| 12月 | 110.3 | 109.5 | 110.7 | 109.6 | 5 | 259 | 842 | 1,940 | 103,768 | 50,284 | 99,138 | 63,980 |
| 7年1月 | 110.9 | 109.5 | 111.2 | 109.8 | 10 | 805 | 840 | 1,214 | 102,946 | 50,104 | 99,457 | 64,183 |
| 2月 | 110.6 | 109.4 | 110.8 | 109.7 | 9 | 539 | 764 | 1,713 | 102,794 | 50,068 | 99,291 | 64,079 |
| 3月 | 111.0 | 110.0 | 111.1 | 110.2 | 10 | 1,212 | 853 | 986 | | | | |

| | 対前年同月(期)比(%) | | | | | | | | | | | |
|-------|-----------------|---------------|-----|---------------|---|--------|-------|--------|---|------|------|------|
| | 総合 | 生鮮食品 を除く総合 | 総合 | 生鮮食品 を除く総合 | 件数 | 負債総額 | 件数 | 負債総額 | 預金残高 | 貸出残高 | 預金残高 | 貸出残高 |
| 令和4年 | 2.7 | 2.5 | 2.5 | 2.3 | 32.0 | 14.7 | 6.6 | 102.6 | △ 0.2 | 2.2 | 3.2 | 4.9 |
| 5年 | 3.3 | 3.1 | 3.2 | 3.1 | 21.2 | 8.4 | 35.2 | 3.1 | 0.8 | 1.7 | 3.4 | 3.8 |
| 6年 | 2.7 | 2.4 | 2.7 | 2.5 | 52.5 | 26.0 | 15.1 | △ 2.5 | 0.5 | 2.6 | 2.3 | 4.7 |
| 5年Ⅳ | 3.2 | 2.7 | 2.9 | 2.5 | 23.8 | △ 5.6 | 35.2 | 79.6 | 0.8 | 1.7 | 3.4 | 3.8 |
| 6年Ⅰ | 2.9 | 2.7 | 2.5 | 2.5 | 66.7 | 23.4 | 18.6 | 20.1 | 0.7 | 1.3 | 3.2 | 4.4 |
| Ⅱ | 3.2 | 2.8 | 2.7 | 2.5 | 27.3 | 23.4 | 25.2 | △ 43.2 | 0.8 | 1.3 | 2.6 | 5.0 |
| Ⅲ | 2.2 | 2.1 | 2.8 | 2.7 | 150.0 | 198.0 | 10.9 | 5.5 | 0.3 | 1.4 | 2.2 | 4.0 |
| Ⅳ | 2.4 | 2.3 | 2.9 | 2.6 | 11.5 | △ 23.2 | 7.6 | 20.0 | 0.5 | 2.6 | 2.3 | 4.7 |
| 5年11月 | 3.2 | 2.8 | 2.8 | 2.5 | 0.0 | △ 73.2 | 38.9 | △ 17.9 | 0.5 | 1.3 | 3.4 | 3.9 |
| 12月 | 2.6 | 2.3 | 2.6 | 2.3 | 180.0 | 291.6 | 33.7 | 30.4 | 0.8 | 1.7 | 3.4 | 3.8 |
| 6年1月 | 2.4 | 2.2 | 2.2 | 2.0 | 300.0 | 519.2 | 23.0 | 40.0 | 1.2 | 0.8 | 3.2 | 4.0 |
| 2月 | 3.4 | 3.2 | 2.8 | 2.8 | 20.0 | △ 60.5 | 23.4 | 44.5 | 0.8 | 0.3 | 3.4 | 4.1 |
| 3月 | 3.1 | 2.8 | 2.7 | 2.6 | 66.7 | 513.0 | 12.0 | △ 3.5 | 0.7 | 1.3 | 3.2 | 4.4 |
| 4月 | 3.4 | 3.1 | 2.5 | 2.2 | 700.0 | 695.0 | 28.4 | △ 44.4 | 0.9 | 0.8 | 2.9 | 4.4 |
| 5月 | 3.4 | 3.0 | 2.8 | 2.5 | 71.4 | 418.2 | 42.9 | △ 50.9 | 0.4 | 1.1 | 2.4 | 4.7 |
| 6月 | 2.9 | 2.3 | 2.8 | 2.6 | △ 42.9 | △ 53.3 | 6.5 | △ 27.2 | 0.8 | 1.3 | 2.6 | 5.0 |
| 7月 | 2.2 | 2.2 | 2.8 | 2.7 | 85.7 | 139.5 | 25.7 | 381.9 | 0.5 | 1.2 | 2.3 | 4.8 |
| 8月 | 2.5 | 2.4 | 3.0 | 2.8 | 100.0 | 97.2 | △ 4.9 | △ 6.5 | 0.8 | 1.6 | 2.1 | 4.5 |
| 9月 | 1.7 | 1.6 | 2.5 | 2.4 | 600.0 | 724.7 | 12.1 | △ 80.8 | 0.3 | 1.4 | 2.2 | 4.0 |
| 10月 | 1.6 | 1.7 | 2.3 | 2.3 | 100.0 | 66.6 | 14.6 | △ 17.9 | 0.4 | 2.0 | 2.0 | 4.1 |
| 11月 | 2.4 | 2.1 | 2.9 | 2.7 | 100.0 | 105.5 | 4.2 | 68.9 | 0.6 | 2.5 | 1.7 | 4.4 |
| 12月 | 3.3 | 2.8 | 3.6 | 3.0 | △ 64.3 | △ 90.1 | 4.0 | 88.0 | 0.5 | 2.6 | 2.3 | 4.7 |
| 7年1月 | 3.7 | 2.9 | 4.0 | 3.2 | △ 25.0 | △ 52.0 | 19.8 | 53.5 | △ 0.0 | 2.5 | 2.2 | 5.0 |
| 2月 | 3.4 | 2.8 | 3.7 | 3.0 | △ 25.0 | △ 58.2 | 7.3 | 22.7 | △ 0.1 | 2.4 | 1.7 | 4.4 |
| 3月 | 3.4 | 3.0 | 3.6 | 3.2 | 0.0 | △ 30.6 | △ 5.8 | △ 30.7 | | | | |
| 備考 | 令和2年=100 | | | | 負債総額1,000万円以上 | | | | 年・期・月末残高 県の預貸残高は銀行・第2地銀・信用金庫の計(13銀行(県内店舗分)、8信金(県外店舗含む)) | | | |
| 資料出所 | 総務省統計局「消費者物価指数」 | | | | ㈱東京商工リサーチ福島支店・郡山支店「福島県企業倒産状況」、㈱東京商工リサーチ「全国企業倒産状況」 | | | | 預金残高は実質預金(総預金から切手手形を控除したもの) 日本銀行福島支店「福島県金融経済概況」、日本銀行「金融経済統計月報」 | | | |

| 区分 | 企業・金融 | | 中小企業の業況 | | | | | | | 市場 | |
|---------------|-------------|-------|-------------|--------|--------|--------|--------|--------|----------------|-----------|-----------------|
| | 26 貸出約定平均金利 | | 27 中小企業業況DI | | | | | | | 28 株式 | 29 円相場 |
| | 福島県 | 全国 | 福島県 | | | | | | | 株価 | 東京市場 米ドルスポット |
| 地元地銀・ 第二地銀 | 国内銀行 | 全産業 | 製造業 | 非製造業 | 建設業 | 卸売業 | 小売業 | サービス業 | 東証株式 (プライム) | | |
| 年月 | (%) | (%) | | | | | | | | (円) | (円/米ドル) |
| 令和4年 | 0.692 | 0.771 | - | - | - | - | - | - | - | 27,257.79 | 131.58 |
| 5年 | 0.703 | 0.779 | - | - | - | - | - | - | - | 30,716.56 | 140.59 |
| 6年 | 0.814 | 0.943 | - | - | - | - | - | - | - | 38,396.74 | 151.59 |
| 5年 IV | 0.703 | 0.779 | - | - | - | - | - | - | - | 32,478.81 | 147.77 |
| 6年 I | 0.708 | 0.804 | - | - | - | - | - | - | - | 37,730.85 | 148.56 |
| II | 0.739 | 0.825 | - | - | - | - | - | - | - | 38,720.24 | 155.75 |
| III | 0.768 | 0.876 | - | - | - | - | - | - | - | 38,152.34 | 149.56 |
| IV | 0.814 | 0.943 | - | - | - | - | - | - | - | 38,931.95 | 152.29 |
| 5年 11月 | 0.698 | 0.780 | - | - | - | - | - | - | - | 32,960.35 | 149.83 |
| 12月 | 0.703 | 0.779 | △ 17.3 | △ 19.3 | △ 15.5 | △ 18.9 | △ 20.6 | △ 20.5 | △ 1.6 | 33,118.00 | 144.07 |
| 6年 1月 | 0.702 | 0.781 | - | - | - | - | - | - | - | 35,451.78 | 146.57 |
| 2月 | 0.694 | 0.787 | - | - | - | - | - | - | - | 37,785.25 | 149.42 |
| 3月 | 0.708 | 0.804 | △ 23.6 | △ 23.3 | △ 23.8 | △ 27.5 | △ 35.1 | △ 18.5 | △ 14.8 | 39,844.28 | 149.63 |
| 4月 | 0.716 | 0.812 | - | - | - | - | - | - | - | 38,750.52 | 153.43 |
| 5月 | 0.726 | 0.818 | - | - | - | - | - | - | - | 38,557.95 | 156.11 |
| 6月 | 0.739 | 0.825 | △ 26.9 | △ 24.7 | △ 28.9 | △ 35.7 | △ 28.8 | △ 29.9 | △ 23.5 | 38,858.85 | 157.82 |
| 7月 | 0.747 | 0.830 | - | - | - | - | - | - | - | 40,102.93 | 158.06 |
| 8月 | 0.765 | 0.849 | - | - | - | - | - | - | - | 36,873.31 | 146.23 |
| 9月 | 0.768 | 0.876 | △ 23.6 | △ 26.9 | △ 20.5 | △ 31.7 | △ 27.8 | △ 26.7 | 0.0 | 37,307.44 | 143.38 |
| 10月 | 0.769 | 0.885 | - | - | - | - | - | - | - | 38,843.80 | 149.63 |
| 11月 | 0.778 | 0.892 | - | - | - | - | - | - | - | 38,645.63 | 153.72 |
| 12月 | 0.814 | 0.943 | △ 19.3 | △ 20.8 | △ 17.9 | △ 26.1 | △ 32.4 | △ 21.6 | 7.6 | 39,296.98 | 153.72 |
| 7年 1月 | 0.822 | 0.973 | - | - | - | - | - | - | - | 39,297.96 | 156.49 |
| 2月 | 0.838 | 0.997 | - | - | - | - | - | - | - | 38,735.30 | 151.96 |
| 3月 | | | △ 25.7 | △ 23.5 | △ 27.5 | △ 28.9 | △ 30.8 | △ 31.2 | △ 18.4 | 37,311.78 | 149.18 |

| | 対前月(期)差 | | | | | | | | | | |
|----------|---------------------------------------|---------|--|-------|-------|-------|--------|--------|--------|-----------------------|---------|
| 令和4年 | △ 0.042 | △ 0.024 | - | - | - | - | - | - | - | △ 1,578.61 | 21.69 |
| 5年 | 0.011 | 0.008 | - | - | - | - | - | - | - | 3,458.77 | 9.01 |
| 6年 | 0.111 | 0.164 | - | - | - | - | - | - | - | 7,680.19 | 11.00 |
| 5年 IV | 0.002 | △ 0.001 | - | - | - | - | - | - | - | △ 38.58 | 3.22 |
| 6年 I | 0.005 | 0.025 | - | - | - | - | - | - | - | 5,252.04 | 0.78 |
| II | 0.031 | 0.021 | - | - | - | - | - | - | - | 989.39 | 7.20 |
| III | 0.029 | 0.051 | - | - | - | - | - | - | - | △ 567.90 | △ 6.20 |
| IV | 0.046 | 0.067 | - | - | - | - | - | - | - | 779.61 | 2.73 |
| 5年 11月 | △ 0.001 | △ 0.002 | - | - | - | - | - | - | - | 1,579.34 | 0.30 |
| 12月 | 0.005 | △ 0.001 | 6.1 | 4.0 | 8.0 | 10.0 | 15.4 | △ 47.6 | 0.1 | 157.66 | △ 5.76 |
| 6年 1月 | △ 0.001 | 0.002 | - | - | - | - | - | - | - | 2,333.78 | 2.50 |
| 2月 | △ 0.008 | 0.006 | - | - | - | - | - | - | - | 2,333.47 | 2.85 |
| 3月 | 0.014 | 0.017 | △ 6.3 | △ 4.0 | △ 8.3 | △ 8.6 | △ 14.5 | 2.0 | △ 13.2 | 2,059.04 | 0.21 |
| 4月 | 0.008 | 0.008 | - | - | - | - | - | - | - | △ 1,093.77 | 3.81 |
| 5月 | 0.010 | 0.006 | - | - | - | - | - | - | - | △ 192.57 | 2.67 |
| 6月 | 0.013 | 0.007 | △ 3.3 | △ 1.4 | △ 5.1 | △ 8.2 | 6.3 | △ 11.4 | △ 8.7 | 300.91 | 1.71 |
| 7月 | 0.008 | 0.005 | - | - | - | - | - | - | - | 1,244.08 | 0.24 |
| 8月 | 0.018 | 0.019 | - | - | - | - | - | - | - | △ 3,229.63 | △ 11.83 |
| 9月 | 0.003 | 0.027 | 3.3 | △ 2.2 | 8.4 | 4.0 | 1.0 | 3.2 | 23.5 | 434.13 | △ 2.86 |
| 10月 | 0.001 | 0.009 | - | - | - | - | - | - | - | 1,536.36 | 6.25 |
| 11月 | 0.009 | 0.007 | - | - | - | - | - | - | - | △ 198.17 | 4.09 |
| 12月 | 0.036 | 0.051 | 4.3 | 6.1 | 2.6 | 5.6 | △ 4.6 | 5.1 | 7.6 | 651.36 | 0.00 |
| 7年 1月 | 0.008 | 0.030 | - | - | - | - | - | - | - | 0.98 | 2.77 |
| 2月 | 0.016 | 0.024 | - | - | - | - | - | - | - | △ 562.67 | △ 4.53 |
| 3月 | | | △ 6.4 | △ 2.7 | △ 9.6 | △ 2.8 | 1.6 | △ 9.6 | △ 26.0 | △ 1,423.51 | △ 2.79 |
| 備考 | (総合) 年・月末残ベース | | 前年同期と比較して、業況が「良化」と回答した企業の割合から「悪化」と回答した企業の割合を減じた数値 (四半期末時点) | | | | | | | 日経平均(225種) (期中平均値) | (期中平均値) |
| 資料 出所 | 日本銀行福島支店「福島県金融経済概況」 日本銀行「金融経済統計月報」 | | (公財)福島県産業振興センター「中小企業景気動向調査」 | | | | | | | 日本経済新聞社 | 日本経済新聞社 |

4 参考

1 中小企業景況景気動向（（公財）福島県産業振興センター）

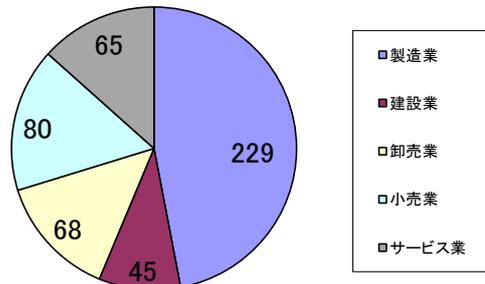
**業況はわずかに悪化。
先行きは製造業でわずかに改善、非製造業で横ばいの見通し。**

- 調査時点 令和7年4月調査(7年3月末時点)
- 対象企業 800社
- 回答企業 487社(回答率:60.9%)
(製造業229社、建設業45社、卸売業68社、
小売業80社、サービス業65社)
- 調査時期 四半期毎(3, 6, 9, 12月末時点)

DI(Diffusion Index)値とは、景気の動きをとらえるための指標であり、良化と回答した企業の割合から、悪化と回答した企業の割合を減じた数値。

回答企業

| | |
|-------|-----|
| 製造業 | 229 |
| 建設業 | 45 |
| 卸売業 | 68 |
| 小売業 | 80 |
| サービス業 | 65 |



<全産業>

全産業の業況DI(▲25.7)は、前回(▲19.3)に比べ(6.4)ポイントの悪化を示した。
業種別では製造業の業況DI(▲23.5)は、前回(▲20.8)に比べ(2.7)ポイントの悪化を示した。
建設業の業況DI(▲28.9)は、前回(▲26.1)に比べ(2.8)ポイントの悪化を示した。
卸売業の業況DI(▲30.8)は、前回(▲32.4)に比べ(1.6)ポイントの改善を示した。
小売業の業況DI(▲31.2)は、前回(▲21.6)に比べ(9.6)ポイントの悪化を示した。
サービス業の業況DI(▲18.4)は、前回(7.6)に比べ(26.0)ポイントの悪化を示した。

【3か月先見通し】

〈業況〉今回＝令和7年3月末

全産業では今回(▲25.7)から3か月先(▲15.4)と10.3ポイントの改善を見通している。
製造業では今回(▲23.5)から3か月先(▲4.4)と19.1ポイントの改善を見通している。
建設業では今回(▲28.9)から3か月先(▲33.4)と4.5ポイントの悪化を見通している。
卸売業では今回(▲30.8)から3か月先(▲25.0)と5.8ポイントの改善を見通している。
小売業では今回(▲31.2)から3か月先(▲26.3)と4.9ポイントの改善を見通している。
サービス業では今回(▲18.4)から3か月先(▲18.5)と0.1ポイントの悪化を見通している。

■全産業の主要4項目DI値

| | 業況 | 売上 | 採算 | 資金繰り |
|--------|-------|-------|-------|-------|
| 3月末時点 | -25.7 | -20.6 | -28.3 | -17.1 |
| 12月末時点 | -19.3 | -16.1 | -25.3 | -17.1 |
| 前回比 | -6.4 | -4.5 | -3.0 | 0.0 |

■全産業の業況

| 業況 | 3月末時点 | 12月末時点 |
|-----|-------|--------|
| 良化 | 12.1 | 18.3 |
| 悪化 | 37.8 | 37.6 |
| DI値 | -25.7 | -19.3 |
| 前回比 | -6.4 | 4.3 |

3月末時点からみた

全産業の業況3か月先の見通し

| 業況3か月先見通し | |
|-----------|-------|
| 良化 | 12.1 |
| 悪化 | 37.8 |
| DI値 | -25.7 |

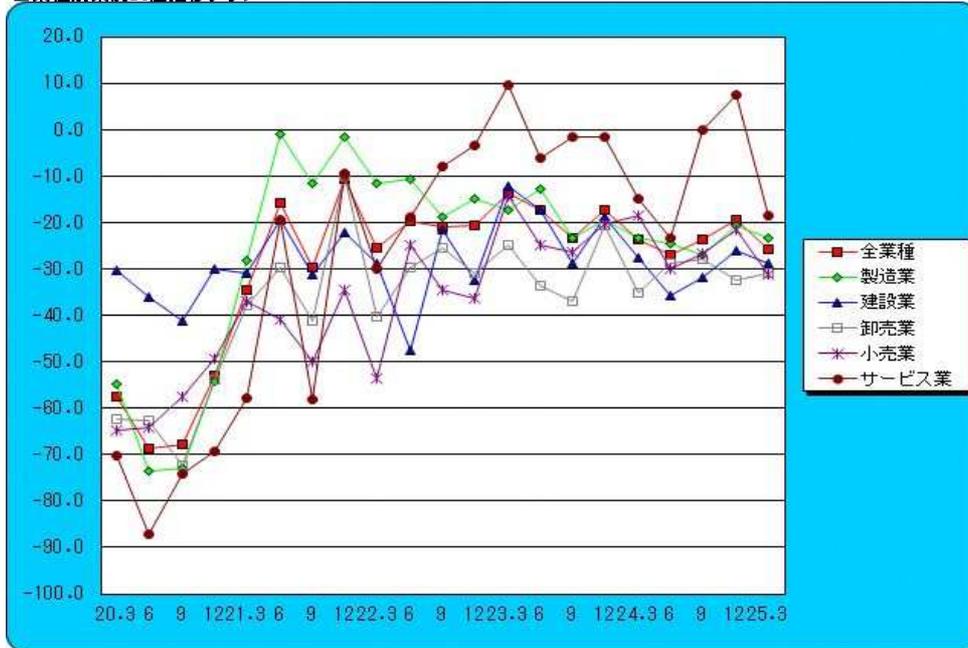
■製造業の業況

| 業況 | 3月末時点 | 12月末時点 |
|-----|-------|--------|
| 良化 | 14.9 | 19.2 |
| 悪化 | 38.4 | 40.0 |
| DI値 | -23.5 | -20.8 |
| 前回比 | -2.7 | 6.1 |

■非製造業の業況

| 業況 | 3月末時点 | 12月末時点 |
|-----|-------|--------|
| 良化 | 9.7 | 17.5 |
| 悪化 | 37.2 | 35.4 |
| DI値 | -27.5 | -17.9 |
| 前回比 | -9.6 | 2.6 |

■業種別業況DI値推移グラフ



<製造業>

| 業況DI値 | |
|-------|-------|
| 今回 | -23.5 |
| 先行き | -4.4 |
| 前回比 | -2.7 |

| | |
|------|-----|
| 対象企業 | 375 |
| 回答企業 | 229 |

業況・売上・採算・資金繰り全てで横ばいを示した。

<業況>

- ・大幅改善………「ニット」
- ・改善………「織物」、「縫製」、「電気機器」、「精密機器」
- ・わずかに改善……「酒造」
- ・横ばい………「印刷」、「一般機械」
- ・わずかに悪化……「食料品」、「窯業・土石」、「金属」、「輸送用機器」
- ・悪化………「木材・木製品」、「鉄鋼・非鉄」、「プラスチック」

<採算>

- ・改善………「酒造」、「織物」、「ニット」、「一般機械」
- ・わずかに改善……「縫製」、「電気機器」、「輸送用機器」、「精密機器」
- ・わずかに悪化……「木材・木製品」、「印刷」、「窯業・土石」
- ・悪化………「食料品」、「鉄鋼・非鉄」、「金属」、「プラスチック」

<資金繰り>

- ・改善………「ニット」、「縫製」、「精密機器」
- ・わずかに改善……「織物」、「窯業・土石」、「輸送用機器」
- ・横ばい………「金属」、「一般機械」
- ・わずかに悪化……「食料品」、「酒造」、「印刷」、「鉄鋼・非鉄」、「電気機器」、「プラスチック」
- ・悪化………「木材・木製品」

【3か月先見通し】

業況・売上・採算・資金繰り全てでわずかに改善を見通している。

<業況>

- ・大幅改善………「木材・木製品」、「窯業・土石」
- ・改善………「食料品」、「鉄鋼・非鉄」、「金属」、「一般機械」、「プラスチック」
- ・わずかに改善……「電気機器」、「輸送用機器」
- ・横ばい………「印刷」
- ・わずかに悪化……「精密機器」
- ・悪化………「酒造」、「織物」、「縫製」
- ・大幅悪化………「ニット」

<資金繰り>

- ・改善………「食料品」、「木材・木製品」、「一般機械」、「電気機器」
- ・わずかに改善……「窯業・土石」、「プラスチック」
- ・横ばい………「酒造」、「織物」、「ニット」、「印刷」、「輸送用機器」
- ・わずかに悪化……「縫製」、「鉄鋼・非鉄」、「金属」、「精密機器」

自由意見

製造業

- 人手不足が最大の課題。【食料品】
- 大雪による影響が大きく、売上減少となった。【食料品】
- 仕入や燃料費などの諸経費が軒並み上昇。今年は値引き予定の商品があるため、採算が同程度で推移すれば良いと考えている。【酒造】
- アパレル業界は、物価上昇で注文が例年の70%までに減少している。現在、ほとんどが海外生産となり、国内の仕事が失われつつある。今後、ワークシェアリングを検討。【縫製】
- 手形は減少したが、支払サイトの長い取引が増加し、資金繰りが悪化。人手不足も顕著になっている。【木材・木製品】
- 経費上昇分を価格転嫁できず、苦慮している。【木材・木製品】
- 人手不足。【木材・木製品】
- 当面の重点施策として、情報力の強化と販路拡大を図り、経費の削減を目指す。【木材・木製品】
- 仕事の絶対量が減少していることに危機感を抱いている。需要の変化に迅速に対応することが今後のカギとなる。【印刷】
- 売上は昨年を下回っている。【印刷】
- 予想を超える受注減と原材料を含む諸経費の高騰に対して十分な価格転嫁ができず、利益が確保できていない。【印刷】
- 課題が多く、コロナ以降、業績はさらに悪化している。【印刷】
- 設計単価が上がらなければ、資材価格に反映できず、コスト負担が大きくなる。【窯業・土石】
- 円安が進むことで、材料費や電気代が上昇し、それを価格に転嫁できず、業況が悪化している。【金属】
- 一部持ち直しはあるものの、先行き不透明で予測が難しい。【一般機械】
- 受注は少しずつ回復しているが、依然として鈍い状況。政府が発表する景況と実際の肌感覚に大きな差を感じている。【一般機械】
- 市場の動きが予想以上に悪化しており、在庫が売れ残っている。【電機機器】
- 異業種への参入に成功し、将来に向け期待が持てる状況。【電機機器】
- 長い間停滞感が続いていたが、近いうちに受注増加の予定。【輸送用機器】
- 賃上げを行っても、現状のままでは格差が広がるだけで、状況が悪化するのではないかと懸念がある。【精密機器】
- 景気回復の兆しはあるが、受注変動が大きく、資金繰りが厳しい。【精密機器】
- 受注は増加しているが、米国政権の方針が業績に影響を与える可能性がある。【プラスチック】

<建設業>

| 業況DI値 | |
|-------|-------|
| 今回 | -28.9 |
| 先行き | -33.4 |
| 前回比 | -2.8 |

| | |
|------|----|
| 対象企業 | 67 |
| 回答企業 | 45 |

資金繰りでわずかに改善、業況・採算で横ばい、売上でわずかに悪化を示した。

<業況>

- ・わずかに改善・・・「土木」
- ・わずかに悪化・・・「建築」

<採算>

- ・横ばい・・・「土木」
- ・わずかに悪化・・・「建築」

<資金繰り>

- ・わずかに改善・・・「土木」、「建築」

【3か月先見通し】

売上でわずかに改善、業況で横ばい、採算・資金繰りでわずかに悪化を見通している。

<業況>

- ・わずかに改善・・・「土木」
- ・悪化・・・「建築」

<資金繰り>

- ・横ばい・・・「土木」
- ・わずかに悪化・・・「建築」

自由意見

建設業

- 管工事業での廃業が続き、災害時の人員も減少。働き方の見直しを求める。【土木】
- 冬期間は積雪が多く、除雪以外は対応できなかったが、これからは徐々に改善の見込み。しかし、物価高と人手不足が続いていて、不安が大きい。【土木】
- 民間工事の受注が減少し、資材の価格も上昇している。また、公共工事の発注や入札制度が変化し、競争も激化している。【建築】
- 中小零細企業への助成や補助を求む。【建築】
- 税金や物価が上がり、厳しい状態です。【建築】

<卸売業>

| 業況DI値 | |
|-------|-------|
| 今回 | -30.8 |
| 先行き | -25.0 |
| 前回比 | 1.6 |

| | |
|------|-----|
| 対象企業 | 115 |
| 回答企業 | 68 |

売上でわずかに改善、業況・採算・資金繰りで横ばいを示した。

〈業況〉

- ・改善………「機械器具」
- ・わずかに改善……「その他」
- ・横ばい………「飲食料」
- ・わずかに悪化……「衣服」、「青果物」、「建築材料」
- ・悪化………「鮮魚」

〈採算〉

- ・改善………「機械器具」
- ・わずかに改善……「青果物」
- ・横ばい………「飲食料」、「その他」
- ・わずかに悪化……「衣服」、「建築材料」
- ・悪化………「鮮魚」

〈資金繰り〉

- ・改善………「衣服」、「その他」
- ・わずかに改善……「飲食料」
- ・横ばい………「機械器具」
- ・わずかに悪化……「建築材料」
- ・悪化………「青果物」、「鮮魚」

【3ヵ月先見通し】

業況でわずかに改善、売上・採算・資金繰りで横ばいを見通している。

〈業況〉

- ・改善………「衣服」、「その他」
- ・横ばい………「青果物」、「鮮魚」、「建築材料」
- ・わずかに悪化……「飲食料」、「機械器具」

〈資金繰り〉

- ・わずかに改善……「機械器具」、「建築材料」
- ・横ばい………「衣服」、「青果物」、「鮮魚」、「その他」
- ・わずかに悪化……「飲食料」

自由意見

| 卸売業 | |
|---|--------|
| ○ 銀行金利の更なる上昇を懸念する。 | 【飲食料】 |
| ○ 日銀の利上げにより借入金利が上昇し、影響を受けている。 | 【機械器具】 |
| ○ 今後、仕入単価は上がる予定。 | 【機械器具】 |
| ○ 顧客の状況が非常に厳しくなっている。 | 【機械器具】 |
| ○ 急激な変動はないが、現状は良くなく、今後は横ばいか穏やかな下降を予想している。 | 【その他】 |
| ○ 今後、原材料の仕入単価が上がるため、それに合わせて販売単価を上げられるかは不透明。 需要が低いと販売単価の引き上げは難しくなる。 | 【その他】 |

<小売業>

| 業況DI値 | |
|-------|-------|
| 今回 | -31.2 |
| 先行き | -26.3 |
| 前回比 | -9.6 |

| | |
|------|-----|
| 対象企業 | 138 |
| 回答企業 | 80 |

採算でわずかに改善、資金繰りで横ばい、業況・売上でわずかに悪化を示した。

〈業況〉

- ・横ばい………「衣料」、「自動車販売」
- ・わずかに悪化……「中小スーパー」、「飲食料」、「家電品」、「その他」
- ・悪化………「家具・建具」

〈採算〉

- ・大幅改善………「中小スーパー」
- ・改善………「自動車販売」、「その他」
- ・わずかに改善……「衣料」、「家具・建具」
- ・横ばい………「飲食料」
- ・わずかに悪化……「家電品」

〈資金繰り〉

- ・改善………「中小スーパー」
- ・わずかに改善……「家具・建具」、「その他」
- ・横ばい………「衣料」、「飲食料」
- ・わずかに悪化……「家電品」、「自動車販売」

【3か月先見通し】

売上でわずかに改善、業況・採算・資金繰りで横ばいを見通している。

〈業況〉

- ・改善………「中小スーパー」、「自動車販売」、「家具・建具」
- ・わずかに改善……「その他」
- ・横ばい………「家電品」
- ・わずかに悪化……「衣料」、「飲食料」

〈資金繰り〉

- ・わずかに改善……「衣料」、「自動車販売」、「家具・建具」
- ・横ばい………「中小スーパー」、「その他」
- ・わずかに悪化……「飲食料」、「家電品」

自由意見

小売業

○ 今年は例年にないほど大雪が降り、除雪も大変だったが、その一方でスキー客は多く訪れた。

【中小スーパー】

○ 少子高齢化により、人口減少が進んでいる。

【衣料】

○ 個人消費は伸びないが、首都圏での販売は伸びている。

【飲食料】

○ 物価や人件費の上昇により、今後ますます厳しい状況が予想される。

【飲食料】

○ 米の仕入に苦戦している。

【飲食料】

○ 物価が上昇する一方で、賃金は増えず、多くの人が困難な状況に直面している。

【飲食料】

○ キャッシュレス決済が普及し、手数料負担や入金までの時間差に影響を受けている。

【家電品】

○ 従業員の高齢化が進み、今後対策が必要となる。

【家電品】

<サービス業>

| 業況DI値 | |
|-------|-------|
| 今回 | -18.4 |
| 先行き | -18.5 |
| 前回比 | -26.0 |

| | |
|------|-----|
| 対象企業 | 105 |
| 回答企業 | 65 |

資金繰りで横ばい、売上でわずかに悪化、業況・採算で悪化を示した。

〈業況〉

- ・わずかに改善・・・「情報サービス」
- ・横ばい……………「タクシー」
- ・わずかに悪化・・・「運送」
- ・悪化……………「自動車整備」、「その他」
- ・大幅悪化……………「観光旅館」

〈採算〉

- ・わずかに改善・・・「情報サービス」
- ・横ばい……………「運送」
- ・わずかに悪化・・・「自動車整備」
- ・悪化……………「その他」
- ・大幅悪化……………「観光旅館」、「タクシー」

〈資金繰り〉

- ・改善……………「運送」
- ・横ばい……………「観光旅館」、「情報サービス」、「その他」
- ・わずかに悪化・・・「自動車整備」
- ・悪化……………「タクシー」

【3ヵ月先見通し】

業況・採算・資金繰りで横ばい、売上でわずかに悪化を見通している。

〈業況〉

- ・改善……………「観光旅館」
- ・わずかに改善・・・「自動車整備」
- ・わずかに悪化・・・「タクシー」、「運送」、「その他」
- ・悪化……………「情報サービス」

〈資金繰り〉

- ・改善……………「タクシー」
- ・わずかに改善・・・「観光旅館」
- ・横ばい……………「自動車整備」
- ・わずかに悪化・・・「情報サービス」、「その他」
- ・悪化……………「運送」

自由意見

サービス業

○ 2～3月は大雪の影響が大きい。

【旅館・ホテル】

2 中小企業景況レポート（福島県中小企業団体中央会）3月分

食品製造業

1. 漬物：人件費の高騰に対処できない企業が多くなってきている。仕入れ原材料、電気代の高騰等の価格転嫁のため値上げを実施するが、値上げによる消費者離れも懸念され、難しい経営判断を迫られている。
2. 味噌醤油：先月に続き、米、キャベツ・白菜の高騰で消費マインドが上向かない状況にあり、業況は厳しい。特に米の価格上昇が消費マインドに与える影響が大きいので落ち着くまでは不安である、春の観光シーズンに合わせて、県内の交流人口の増加に期待。
3. 菓子：売上は昨年並みだが、原材料と人件費上昇のため利益が減少傾向にある。値上げが必須だが、市場の消費者動向も厳しい。
4. 酒造：日本酒の出荷量は、前月比は23%の増加、前年同月比は5%の減少。前月比を見てみると、吟醸酒8%増、純米酒17%増、本醸造酒1%増となった。3月は送別会、歓迎会お花見と酒の需要が高まる時期である。各蔵、全国新酒鑑評会に向けたお酒（大吟醸酒・純米大吟醸酒等）は出品しており、5月の結果が待たれる。
5. 食品団地：原油の価格上昇と原材料等価格等の高止まりの影響は続いており、気温の寒暖差の影響もあり消費は停滞している。

繊維工業

6. 縫製業：業況はよくなってきているが、景気回復動向は鈍くなっている。

木材・木製品製造業

7. 製材業：原木の出荷は全体的に順調に進んでいるが、価格はスギが弱含み、ヒノキは高止まりとなっている。製品については荷動き、価格とも低調な状況が続いている。

印刷

8. 印刷：年度末で各社とも設備の稼働率は高まり、業況も良かった。一方で、4月からのインキをはじめとする原材料価格の再値上げでコスト負担増加は否めない。

窯業・土石製品

9. 砕石（いわき）：業界内でも好調・不調の格差がある。設計単価が上がっていないため値上げ交渉も難しい状況で、先行き見通しも厳しい。
10. 砕石（県中）：年度末にきて出荷量はやや増加した。年間を通しての不況感は拭えず、企業経営が圧迫され、事業継続が危ぶまれる状況である。
11. 生コン：令和7年3月の生コン出荷数量は75,218 m³と対前年同月比82.1%。出荷数量の内訳は、民需が対前年同月比99.0%、官公需が58.7%であった。

○民需の動向

対前年同月比 99.0%

対前年同月比増加地区

県北地区：118.8% 医療センター、ショッピングモール新築工事等

いわき地区：108.0% 工場、倉庫新設庫工事等

対前年同月比減少地区

- 県中地区 : 98.2% 市街地再開発事業等
白河地区 : 85.3% 産業廃棄物処分場建設工事等
相双地区 : 82.5% 畜産施設敷地造成工事等
会津地区 : 80.5% 倉庫、保養センター新設工事等

○官公需の動向

対前年同月比 58.7%

対前年同月比増加地区

該当なし

対前年同月比減少地区

- 県北地区 : 33.6% 国道トンネル工事、センター工事等
県中地区 : 65.6% 駐屯地庁舎新設工事、県合同庁舎建設工事等
白河地区 : 65.4% 河川護岸工事、治山工事等
いわき地区 : 95.1% 河川災害復旧工事等
相双地区 : 51.8% 公共災害復旧工事等
会津地区 : 91.5% トンネル工事、新ごみ焼却施設建設工事等

12. 鉄工業（郡山地区）：中小企業は下請けが多く、材料を含めた販売価格について、価格転嫁のための交渉は困難。人件費、各消耗材等の高騰による負担は増加しているので、利益が減少し、中小企業の経営は非常に厳しい。
13. 鉄構：鋼材高騰及び消耗費高騰により全鋼材の需要が減少。4月から消耗費関係が値上がり。昨年より中小建築鉄骨工事が減少し、工場の稼働率低下及び労働時間減少による原価高の状況となっている。大手の賃上げ傾向について行くことができない。人手不足が蔓延しており、求人票を出しても人が集まらない。

電子機器

14. 電子部品：自動車関連機器製造の好転の兆しは見られないが、他の電子機器類、住宅関連の設備製造需要の動きが見られるようになった。一時的かは今後も見極めながら、生産管理体制を維持し受注増加に応えられるようにしていく。

その他の製造業

15. 漆器：店頭販売は消費増税前の売上水準となった。ネット通販は単価がやや低めだったが順調に推移した。インバンド向けの免税売上は着実に伸びている。百貨店等の動きは鈍い。

卸売業

16. 卸売業：エネルギーと原材料コストの高騰により引きつづき仕入価格は上昇している。建築資材関係に関しては、4月と10月の値上げが多い。また、食料品と違い値上げ幅が大きいことも特徴。この4月も20%の値上げ要請があり困惑している。今年に入り福島県内の建設業の倒産が増えていることから、今後資材販売に影響が出ることを懸念している。トランプ関税に関しては、直接的な影響はないが今後めぐりめぐって売上に影響することも考えられるので警戒感を強めている。
17. 再生資源：古紙市場は、国内紙製品の需要低下、古紙回収・消費ともに減少基調が続いている。鉄スクラップ市場は海外市場における鉄スクラップ市況上昇を受け、堅調に推移してい

る。

18. 米麦：令和6年産米はかつてない高価格で推移しているため、政府は3月中、下旬に政府備蓄米を放出したが、その量は年間消費量の数パーセントなので、末端価格に大きな影響はないと思われる。

小売業

19. 共同店舗（Oショッピングセンター）：物販で前年比を大きく下回った。飲食は良好で前年を上回る実績となった。全体では前年割れとなった。前月比は、全体的に実績を伸ばしたが、世界の情勢が地方まで影響していることを実感している。想定外の積雪があり、売上・来店客数の数字を落としている。

20. 石油：

◆ 原油情勢

3月のWTI原油先物価格は、上旬に60ドル台半ばに下落。OPECプラスが4月からの段階的な増産を決定したほか、米国によるカナダ・メキシコ・中国に対する関税賦課が世界の石油需要を減少させるとの見方が広がったことが主因。その後、3月下旬にかけて、70ドル台前半に上昇。トランプ政権がイランの石油輸送に対する制裁を強化したほか、ベネズエラから石油を購入する国に関税を賦課すると表明したことで、原油供給が減少すると観測が強まったこと等が背景。4月入り後は、60ドル台前半に急落。OPECプラスが5月から増産ペースを加速する方針を決定したほか、トランプ政権による「相互関税」が世界景気を悪化させるとの見方を背景に投資家のリスクオフ姿勢が強まったことが価格を下押し。

◆ 県内小売価格動向

3月の国内製品小売価格は、ほぼ横ばいでガソリンの全国平均価格は184.9円程度で推移している。政府の激変緩和補助金が縮小され2月、3月と小幅ながら8週連続での卸価格が上昇し、未転嫁分が5円～6円累積しており、粗利益の減少は免れず厳しい局面を迎えている。以前として、福島県内のRGの平均価格は、約186円程度。

◆ 為替動向：円高進展

対ドル為替レート（TTM）は、149円台から151円台と150円を挟んで推移した。

21. 水産物：3月も全体的に低調であった。魚種の入荷も少なく、価格も不安定なままである。鰹のシーズンを迎え、売上増に期待したい。
22. 家電：暖房機器からエアコンへの切り替えの時期に入り、徐々にエアコンの受注が増え始めた。店主の高齢化による業務縮小や廃業するお店が目立った。

商店街

23. 商店街（福島市）：ようやく春が到来し、通りを利用してのイベントが再開した。様々な団体等による色々な催し、イベントによって、通りや広場が賑やかになることを期待したい。
24. 商店街（二本松市）：新年度の一斉値上げの前に駆け込み的に売上が上がった。今後の見通しは不確実である。
25. 商店街（郡山市）：昨年と比べ今年はやや不調。これから新年度を迎えるため盛り返しに期待。
26. 商店街（いわき市）：3月前半は各店とも閑散としていた。中旬から年度末の打上げや送別会があり、飲食店は盛況であった。また、新生活による需要で小売店も良かったところがあった。ただし、平日日中は人通りが少なく、商店街としては厳しい状況が続いている。

サービス業

27. クリーニング：3月は寒い日も多く、店舗への持ち込みが思うようになかった。少しずつ気温が上がれば、冬物整理が始まり、仕事量が増えてくると思われる。
28. 温泉旅館（福島市）：年度が変わり、値上げなどが増え、対応が厳しくなっている。
29. 一般廃棄物運搬：業況として、長期的には人口の減少により、業務量の減少が懸念される。従業員が高齢化しており、長期的な視点に立っての人員確保が課題である。エネルギー価格の高騰により、原材料価格が高騰しており、料金改定を検討している。令和6年4月から清掃料金改定（約15%増）、6月より清掃賦課金改定（1%増）に伴い清掃賦課金を増加した。
30. 理容：3月は異動の時期等もあり利用客が増加した。

建設業

31. 建設業（県南地区）：公共土木工事は完了を迎え、継続工事を抱えている会社は少ない。民間土木のメガソーラー関係工事もほとんど完了し、土木工事全体が低調である。建築工事は住宅新築の減少傾向が継続している。工場・倉庫等の新設・増設が若干出ているが、地元建設業が関われる建築工事が少ない。
32. 電気工事（いわき地区）：令和7年度へ向けた学校特別教室等におけるエアコン工事発注が開始されている。蛍光灯の2027年末、製造停止・輸出入禁止に伴い、公共・民間問わず、LED照明への更新工事増加が見込まれる。
33. 管工事（県北地区）：前月比では給水設備申請及び排水設備申請ともに増加した。前年同月累計対比では給水設備申請は減少したが、排水設備申請は増加した。
34. 専門工事：建設業界に倒産件数が増加している。建設業界を実質的に支えているには零細企業や一人親方等の専門工事業者であり、業界として困難な環境下にある。零細・小規模事業者が事業継続を図るための自助努力には限界がある。
35. 電気通信工事：3月の年度末は業界として繁忙期であり収益は好調であるが、人材不足が続く、対応できる会社とできない会社で差が出ている。必要な人材は技術職であるため、採用ができて業務ができるまでの技術習得に時間が掛かり、すぐには収益に結びつかない。この状況はしばらく続くと見込まれる。4月以降は比較的閑散期になるが、引き続き人材不足により多忙な状況である。

運輸業

36. タクシー：3月の売上は前月比でも前年比でも減少した。4月はプレDCがスタートし、花見山定額タクシー運行や福島競馬場開催も含めて、タクシー利用機会の増加に期待したい。また、福島市の「新シルバーパスポート」事業が4月1日から開始され、タクシーも利用（バスと併用）できることから、高齢者のタクシー利用機会の増加が見込まれる。福島県のタクシー乗車運賃の改定は3月17日に国交省東北運輸局の公示があり、実施日は4月16日に決定した。改定率は10.77%であり、各社の収益改善が期待される。

3 景気動向指数(福島県)

概 括

2月の景気動向指数(CI:コンポジット・インデックス、R2年=100)は、先行指数114.1ポイント、一致指数105.6ポイント、遅行指数114.1ポイントとなった。

先行指数は、前月(119.2ポイント)を5.1ポイント下回り、3か月振りの下降となった。

一致指数は、前月(108.9ポイント)を3.3ポイント下回り、3か月振りの下降となった。

遅行指数は、前月(109.7ポイント)を4.4ポイント上回り、3か月振りの上昇となった。

図1 景気動向指数(CI)グラフ <一致指数> (R2=100)



※CI(Composite indexes)：景気変動の勢いや大きさといった、景気の強弱を定量的に計測する指数であり、採用系列の変化率(前月比)を合成して作成。

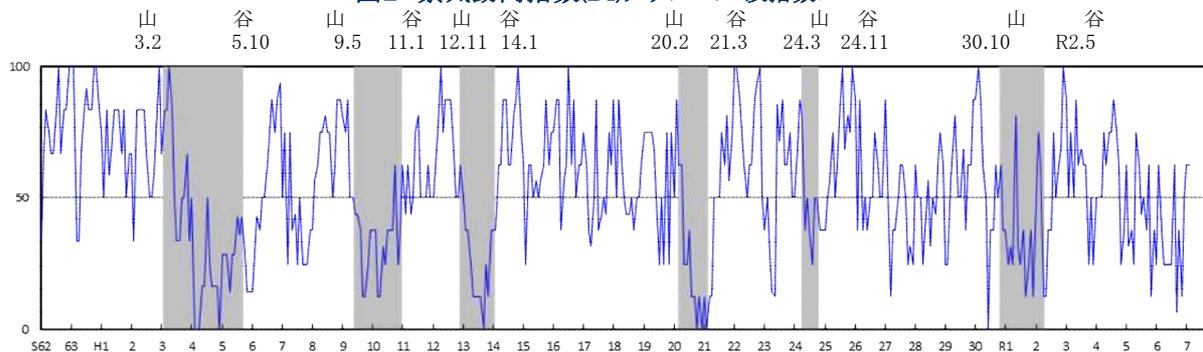
※シャドウ部分は景気後退期(内閣府経済社会総合研究所設定の景気基準日付による)を示している。

CI指数表

| 区 分 | 景 気 動 向 指 数 (CI指数) | | | | | |
|--------------|--|--------------|--------------|----------------------|--------------|--------------|
| | 福島県(令和7年4月30日公表) | | | 全 国(令和7年4月7日公表)(速報値) | | |
| 年 月 | 先行指数 | 一致指数 | 遅行指数 | 先行指数 | 一致指数 | 遅行指数 |
| 9月 | 117.9 | 105.0 | 110.2 | 108.3 | 114.1 | 108.0 |
| 10月 | 120.5 | 110.4 | 110.2 | 108.5 | 115.5 | 108.7 |
| 11月 | 114.1 | 105.8 | 112.8 | 107.7 | 114.8 | 109.1 |
| 12月 | 116.8 | 108.5 | 111.8 | 107.9 | 116.0 | 109.4 |
| 1月 | 119.2 | 108.9 | 109.7 | 108.2 | 116.1 | 111.2 |
| R7年2月 | 114.1 | 105.6 | 114.1 | 107.9 | 116.9 | 110.8 |
| 採用指標数 | 7指標 | 8指標 | 5指標 | 11指標 | 10指標 | 9指標 |
| 資 料 出 所 | 県:統計課「福島県景気動向指数」 国:内閣府経済社会総合研究所「景気動向指数」 | | | | | |

※一部の計数は速報値を用いており、確報訂正により、前回発表の計数と相違する場合がある。

図2 景気動向指数(DI)グラフ <一致指数>



※DI(Diffusion Indexes)：景気局面とその転換点の把握を目的として、採用系列の変化の方向(3か月前比)を合成して指数を作成。

おおむね3か月連続して50%を上回っていれば景気拡張局面、下回っていれば景気後退局面と判断される。

※シャドウ部分は景気後退期(内閣府経済社会総合研究所設定の景気基準日付による)を示している。

4 「福島県金融経済概況」

令和7年4月15日 日本銀行福島支店

県内景気は、足踏みしている。

(先月:県内景気は、足踏みしている。)

県内景気は、足踏みしている。

最終需要の動向をみると、個人消費は、横ばい圏内の動きとなっている。住宅投資は、減少している。設備投資は、緩やかに持ち直している。公共投資は、基調としては減少している。鉱工業生産は、横ばい圏内の動きとなっている。雇用・所得環境は、求人に弱めの動きがみられているものの、所得面を中心に緩やかに改善している。消費者物価は、前年を上回って推移している。

先行きについては、物価上昇の個人消費への影響、海外経済の動向が生産に及ぼす影響、雇用・所得の動向に加え、各国の通商政策の展開とそれに伴う生産や企業収益への影響に注意していく必要がある。

5 「月例経済報告」

令和7年3月19日 内閣府

ー景気は、一部に足踏みが残るものの、緩やかに回復している。

(先月:景気は、一部に足踏みが残るものの、緩やかに回復している。<前月据置>)

(基調判断)

- ・ 個人消費は、一部に足踏みが残るものの、持ち直しの動きがみられる。
- ・ 設備投資は、持ち直しの動きがみられる。
- ・ 輸出は、このところ持ち直しの動きがみられる。
- ・ 生産は、横ばいとなっている。
- ・ 企業収益は、改善している。
- ・ 企業の業況判断は、改善している。
- ・ 雇用情勢は、改善の動きがみられる。
- ・ 消費者物価は、上昇している。

先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待される。ただし、物価上昇の継続が消費者マインドの下振れ等を通じて個人消費に及ぼす影響や、通商政策などアメリカの政策動向による影響などが、我が国の景気を下押しするリスクとなっている。また、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。

(政策態度)

経済財政運営に当たっては、デフレ脱却を確かなものとするため、「経済あつての財政」との考え方に立ち、「賃上げと投資が牽引する成長型経済」を実現していく。このため、「国民の安心・安全と持続的な成長に向けた総合経済対策～全ての世代の現在・将来の賃金・所得を増やす～」(11月22日閣議決定)及びその裏付けとなる令和6年度補正予算を速やかに執行するとともに、令和7年度予算及び関連法案の早期成立に努める。政府と日本銀行は、引き続き緊密に連携し、経済・物価動向に応じて機動的な政策運営を行っていく。

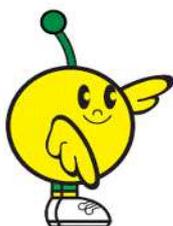
日本銀行には、経済・物価・金融情勢に応じて適切な金融政策運営を行うことにより、賃金と物価の好循環を確認しつつ、2%の物価安定目標を持続的・安定的に実現することを期待する。

6 「最近の県経済動向」総合判断

| 総合判断 | 判断の 変化方向 | 3月(3月27日公表) | 判断の 変化方向 | 4月(4月30日公表) |
|------|-------------|---------------------|-------------|---------------------|
| | 前月据置 → | 県内の景気は、足踏み状態となっている。 | 前月据置 → | 県内の景気は、足踏み状態となっている。 |

「最近の県経済動向」はホームページでも御覧いただけます。

キビタン©福島県



ふくしま統計情報BOX

検索



■ 御利用にあたって ■

「最近の県経済動向」では、本県経済の動向の判断に資するよう、県内の経済状況をマクロ的観点から簡潔に概況を述べ、視覚的にもとらえやすくできるようグラフも併せて示しています。

採用している経済指標については、経済統計上の重要性、速報性に着目して29の指標を選んで、全国の推移状況とも比較できるようにしています。一部の計数は速報値を用いており、確報訂正や遡及改定により、前回発表の計数と相違する場合があります。

また、参考として県内の景況感に県民の生の声を反映させることを目的に、(公財)福島県産業振興センターの中小企業景気動向調査結果(四半期公表)や福島県中小企業団体中央会が行っている「中小企業景況レポート」(月次公表)を掲載しております。さらに、日本銀行福島支店の「福島県金融経済概況」、内閣府の「月例経済報告」の中から毎月の概要を抜粋して掲載しております。

■ お願い ■

本統計表から抜粋又は新たに資料を作成して利用する場合は、福島県統計課『最近の県経済動向』から抜粋(又は作成)した旨を明記してください。

福島県企画調整部統計課

〒960-8670 福島市杉妻町2番16号

電話 024(521)7148 内線 (2432)

FAX 024(521)7914

E-mail toukei@pref.fukushima.lg.jp